

SCOUTING

スカウティング
No.484
1993

9

特集

日本連盟の委員会

~ボーイスカウトの明日をひらくシンクタンク

JOTA情報

トレーニングコース紹介



財団法人

ボーイスカウト日本連盟

11NJ もっと身边に感じます。

第11回日本ジャンボリー(11NJ)は、1994年8月3日水～7日(日)に、
大分県にある久住高原で開催されます。
テーマは「蒼き草原より未来へ— 地球にやさしいジャンボリーをめざそう」です。
久住高原の緑の線をデザインした11NJのマークを手元に、ぜひ11NJを先取りしてください!



誌上ショッピング



■キャップ

¥1,500 品番75944

キリリとしたトリコロールカラーに大会テーマを刺しゅう。
フリーサイズ(後部アジャスター付)、綿ツイル



■シェラカップ

¥900 品番75932

直径12cm、高さ4cm、全長18cm
目盛りつきのシェラカップで熱い飲み物を。

■マグカップ ¥700 品番75931

直径7.8cm、高さ9cm B-Pのイラストをもとにデザイン。
ブラウンシーア島での
ファーストキャンプ。

■Tシャツ(ノースアメリカン) ¥1,800

• Sサイズ 品番75965(胸わたり 91.4cm、着丈68.6cm)

• Lサイズ 品番75966(胸わたり 111.8cm、着丈77.5cm)

人気のブランド、フレーツ・オブ・ザ・
ルームの生地(霜降り)コットン
Tシャツ(米国製)にスカウト
ティングの表紙のイラスト
レーター伊東孝志さんの
ネイティブアメリカン(インディアン)の
イラストをプリント。



蒼き草原より 未来へ

地球にやさしい ジャンボリーをめざそう
Greener Nature, Better Future
Make it an Earth-Friendly Jamboree

会期/平成6年8月3日水～7日日 場所 大分県久住高原
August 3-7, 1994 Kuju Plateau, Oita.

財團法人 ホーイスカウト日本連盟

■テレホンカード(シンボルマーク)

¥800 品番75960

大会マークがデザインされた記念テレホンカード。
50枚数。



■ミサンガー ¥500 全長9.3cm

(ネイビー) 品番75947 (イエロー) 品番75948

ヤングに人気のミサンガー。君はもう知ってるかな。腕に巻いて楽しもう。



■ピンバッジセット

¥3,300 品番75974

歴代のジャンボリー参加章をデザイン。
蝶バネ式ピン加工。プラスチックケース入り。
コレクションに、贈り物に最適。

(パッケージの仕様は実際とは異なります。)

■キーホルダー



①革 ¥600 品番75956 本体8.5cm、全長11.8cm
黒い皮に金色のプレートが光る。

■タイ止め



②(銀) • 全長5cm

¥780 品番75972

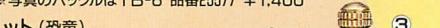
①(金) • 全長5cm

¥780 品番75971

■ベルト ¥2,800 品番75914

幅3cm、ウエスト92cm迄(ワニくちバー、バックル使用時) 全長100cm
ジャンボリーマークとジャンボリーテーマが刻印された11NJの記念ベルト

*写真のバックルはTB-B 品番25577 ¥1,400



■レザーカット(恐竜)

¥600 品番75959 4×4cm

カナダ産の植林材にレーザー^{ビーム}で恐竜を焼き込んだ
高級キーホルダー

■パーマネントマッチ

¥800 品番75933

本体/タテ3.8×ヨコ2.8cm、
全長8.5cm 金色のボディに
黒いスカウト画が美しい。
この安全マッチはいつまでも
使え経済的。スベアオイル付。



■ジッポライター

¥3,500 品番75935

ご存じ、風に強いジッポのオイルライターはボディもヘビーデューティ。



■フィールドチェア

¥1,100 品番75934

大会には必須のアイテム。折りたたみ式、
鉄パイプフレーム仕上げ、ナイロン生地。

誌上ショッピングご利用に

あたってのお願い

●ご注文は本誌とじ込みの払込通知票をご利用ください。お電話によるご注文はお受けできませんのでご了承ください。

●登録番号(10桁)およびお名前のプリガナを必ず記入ください。●荷造り送料は別途実費を請求させていただきます。

9 1993
SEPTEMBER

特集

～日本連盟の委員会～



—ボーイスカウトの明日をひらくシンクタンク—

4

発表	第20回全国ボーイスカウト写真コンテスト入賞作品発表	13
連載	人物逸話事典 ¹³⁵ 鑑 真 太田信行／伊藤展安	16
活動	DO スカウティング	18
連載	結びの街道 最終回	20
連載	スカウトの日	23
討論	組織拡張 私は、こう考える	24
情報	加盟員の対青少年人口比率	26
情報	平成5年度後半のトレーニングコース	28
需品	需品部からのお知らせ	30
情報	ジャンボリー・オン・ジ・エアー	32
連載	11NJ情報⑥	34
紹介	ボーイスカウト運動のために～維持会員加入のご案内～	35
世界	世界のスカウト人口	36
募集	名刺交換	37
情報	日本連盟からのお知らせ	38
情報	レター&トピックス	41
SHOPPING	誌上ショッピング	2
NEWS	需品部ニュース	43

特集 日本連盟の委員会

—ボイスカウトの明日をひらくシンクタンク—



現在財団法人ボイスカウト日本連盟には、その教育の内容や指導者の養成などを考えるために、組織・拡張など16の委員会が設けられている。そこでなされた問題提起や提案は、教育をつかさどる中央審議会や年次全国会議での話し合いを経て決定、実施に移されていく。

中央審議会の下部機関である各種委員会は、いわば日本のボイスカウト運動を専門的に、多角的に検討するシンクタンクともいえる。また、そうでなければならない。委員はスカウト、指導者として長い経験のある指導者または一つの分野に造詣の深い学識経験者たちである。

現在の委員会は、去る5月に開催された年次全国会議後に委嘱、編成された。一部選考中のものもあるが、現在の委員会がどのようなことを進めてきたのか、また、これからどのようなことを話し合っていくのか、委員長の抱負を中心に、各委員会の機能を紹介する。

年次全国会議と中央教育本部

日本連盟には、教育に関わる中央のしくみとして全国会議と中央教育本部が設けられている。

年次全国会議は毎年一回開催され、議員は団代表・県コミッショナー・県連盟理事長・教育本部役員で構成されている。(1)事業計画およびその報告、(2)予算および決算、(3)登録料の額および徴収方法、(4)その他重要事項はこの会議の承認を受けることとなっている。これらのことながらは、前もって十分に話し合われたのちに全国会議にかけられる。このために、中央教育本部の中に中央審議会、中央名譽会議（表彰、感謝などに関することを話し合う）、そして各種委員会が設けられている。これらは、教育規定第119条に示されてい

る(1)ボイスカウト運動の普及、(2)ボイスカウト運動の教育計画の策定および運営、(3)指導者の養成、(4)ボイスカウト国際行事への協力、などの目的を達成するためには、すべて中央審議会の議

めに必要な事業を行うために、各自開催されている。

中央審議会は年4回開催され、議長、副議長、県連盟選出および学識経験者中央審議会議員で構成されている。同審議会は、教育規定第118条に示された教育本部の責務をなしとげるために、重要なことがらを協議、決定し、その執行と運営を行う。さらに、中央審議会の委任したことがらを審議するため、議員の互選により常任中央審議会（年4回開催）が設かれている。

何かが決められるとき ——意思決定のしくみ

委員会のはたらきを理解するには、まず、全体のなかでの委員会の役割を振り返らなければならない。委員会同士の調整、いくつかの会議での承認など、一つのこと

が決められるまでの過程は多い。

下部機関としての委員会

また、中央審議会はその下部機構として各種の委員会を設けている。運営委員会、特別委員会、および専門委員会が設けられ、それぞれ中央審議会より任されたことがらについて話し合いを行い、決定されたものを中央審議会に提案する。この提案は、特に中央審議会が決定の権限を委ねた場合をの

を経て、その効力が生まれることとなる。

それぞれの委員会は年4回程度開かれているが、内容によっては一つの委員会だけでは対応できない問題や、他の委員会との調整が必要となる問題がある。そのために、運営委員長会同が設けられて

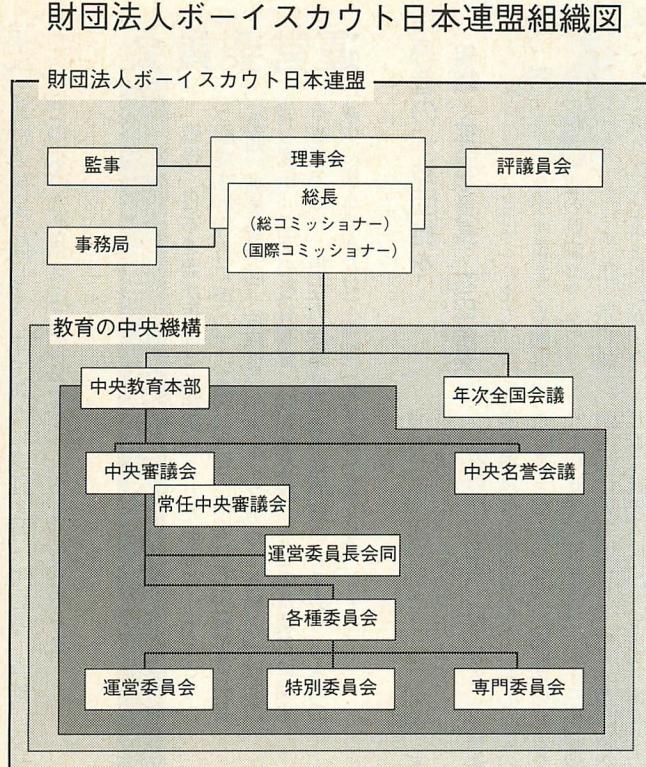
おり、これは正副中央審議会議長、運営委員会委員長、議長が指名した者、事務局長で構成されている。

この会同では、中央審議会ならびに常任中央審議会に提案する議案の事前の話し合い、施策の協議や調整、推進状況の確認、各種委員会間の調整を行っている。

例・技能章「点字章」・「介護章」ができるまで
このような組織のなかでそれぞれの提案が決められていくが、一例を取り上げ、この決定までの流れをみてみると……。

委員会から中央審議会、 年次全国会議へ

理事会承認へ



今年から新しく設けられた技能章「点字章」・「介護章」は、当初障害児スカウティング委員会からプログラム委員会に対し、新設について検討をしてほしいという要請があった。これを受けてプログラム委員会では、障害児スカウティング委員会と相談をしながら、提案された考査細目が技能章課目として適しているなどを話し合った。平成四年十二月に開催された中央審議会に提案した。この会議での承認に続いて、本年五月広島市で開催された平成五年度年次全国会議で「第5号議案」としてかけられ、同様に承認された。このとき、記章の図案は中央審議会に一任となっていたため、去る七月に開かれた常任中央審議会におい

てプログラム内容の追加、変更などがなされたときは教育規定を改正することになるが、教育規定第1008条但書の場合をのぞいて、五月に開かれた理事会においても承認を受け、理事会で承認された日の翌日から、この新規を新しく作る場合も同じであることから、五月に開かれた理事会が施行された。

このように、各々の委員会では、中央審議会より任されたことがらについて話し合いを重ねている。そして、そこで決定されたことがらは、中央審議会、年次全国会議、理事会などにおいて最終的な承認を受け、施行していくことになる。

※1 教育本部役員・総長、総コミッショナー、副総コミッショナー、国際コミッショナー、中央審議会議長、中央審議会副議長、中央審議会議員、中央名譽会議議員
※2 教育規定第118条・教育本部の責務
※3 協働をつくるにある。
※4 運営委員会・「組織・拡張」「指導者養成」「プログラム」などの七種で、常設されている。おのおのの分担に従
ともに、県連盟との間に、また同様の目的を有する他の団体との間に調和的

※5 今期は「21世紀」など五種。
※6 専門委員会・専門分野について、中央審議会より委任された任務を行う。任務期間は同審議会によって決められる。今期は「広報」など四種。
※7 教育規定第1008条但書・教育規定各条の主旨および内容を変更することなく文体を変更し、または字句を削除修正しようとする場合など、定められた三つの項目のいずれかに該当する場合、全国会議の議を経ることなく、中央審議会の通常の議決をもって、これを改正することができる。いうもの。

※8 本連盟の目的及び基本方針並びに諸規約に従い、日本国内におけるこの運動を保護し、その繁栄を増進するとともに、県連盟との間に、また同様の目的を有する他の団体との間に調和的

※9 例題をつくるある。
※10 特別委員会・特定部門につき、中央審議会より委任された任務を行うためには同審議会によって決められる。任務期間は同審議会によって決められる。任務、期

理を行っている。
※11 特別委員会・特定部門につき、中央審議会より委任された任務を行うためには同審議会によって決められる。任務、期

委員長に聞く

—委員会の役割と抱負

今年、日本連盟の委員会は新しく作られたもの、合体したものを合わせて十六が編成された。委員長、委員の任期は、運営委員会の場合一年である。専門、特別委員会の場合はその都度決められるが、現在の専門委員会はすべて運営委員会と同じく一年で新たに選任を行っている。今期、委員長たちはどのような心構えでこの任にあたっているのだろうか。

委員会

組織・拡張委員会



戦後、日本連盟が再建され組織化された昭和二十七年ごろから編成され今日に至っている。現在の構成は石田菊美委員長（愛知）他委員7名。任務は、(1)ボースカウト運動の一般的広報と宣伝、(2)団の登録審査、(3)加盟登録、などの八項目に関する事項であり、現在の課題は過去十年間続いたスカウト人口の減少に歯止めをかけて増加に転ずることである。

指導者の一致団結を

組織・拡張委員長 石田菊美

私はこれまで、自分が所属する愛知連盟の県副コミッショナーとして県の組織・拡張に取り組んできましたが、今期より日本連盟、そして愛知連盟の組織・拡張委員長として本格的に組織とその拡張に取り組むこととなりました。これまでの委員会は、平成元年度を基点として展開し、「ビーバースカウト隊を全国に設置」と呼び掛け、併せてカブスカウトの募集に力を注ぎようにお願いしてきました。今期もこれらをお願いしてきました。今期もこれ

までと方針を変えることなく組織・拡張を図りたいと考えています。

既存の団が充実活性することは組織倍増以前の問題ですが、肝心なこのことを忘れることが組織弱体の元となることがあります。昨年度は、二十三県連盟が増加に転じ感謝していますが、依然として減少は続いている。指導者のみさんがより効率よく研修できるようにと、指導者訓練の見直しなどを行ってきました。また、作業委員会や小委員会も設け、訓練コースでの基本動作の統一なども考えてきました。

昨年度は、平成二年度に引き続き「ウッドバッジ研修所ローバースカウト課程」を実験コースとして開設し、成果、問題点などを整理しました。また、団委員やコミッショナーのための「団運営研修所」や「コミッショナー研修所」

※10

※9

指導者訓練体系…指導者を対象として行う各種の訓練機関全体のこと。初めて運動に参加する指導者講習会から、指導者をして運動指導者講習会から、指導者を訓練する指導者（トレーナー）向けのリフレッシュヤーコースまでが体系的に構成されている。

トレーニングチーム…トレーナーの集まり。指導者の訓練指導の実施、指導訓練に関する研究、資料の作成などを行う。日本連盟トレーニングチームは約八百人のトレーナーからなる。

戦後、昭和二十七年に編成され、現在は高橋泰賢委員長（北海道）他委員七名。任務は、本連盟の年間指導者養成計画、指導者養成機関の課程、指導者養成機関の修了認定の基準、など九項目に関する業務である。本委員会は指導者訓練体系については平成三年度に、またトレーニングチームについては今年度に、それぞれ改定を行つた。

指導者養成委員会



私は昭和六十二年より日本連盟の指導者養成委員会委員長

研修コースの

積極的開設と参加を

指導者養成委員長 高橋泰賢

これまでと方針を変えることなく組織・拡張を図りたいと考えています。既存の団が充実活性することは組織倍増以前の問題ですが、肝心なこのことを忘れることが組織弱体の元となることがあります。昨年度は、二十三県連盟が増加に転じ感謝していますが、依然として減少は続いている。指導者のみさんがより効率よく研修できるようにと、指導者訓練の見直しなどを行ってきました。また、作業委員会や小委員会も設け、訓練コースでの基本動作の統一なども考えてきました。

昨年度は、平成二年度に引き続き「ウッドバッジ研修所ローバースカウト課程」を実験コースとして開設し、成果、問題点などを整理しました。また、団委員やコミッショナーのための「団運営研修所」や「コミッショナー研修所」

の開設の普及と定着も図ってきました。このように、多面的な指導者の養成と資質の向上に努めることがこの委員会の重要な役務です。

今期もまた、これまでと同様に魅力

不要、行動あるのみ」——宇野眞之助
組織・拡張委員長は、今期委員長を引き継ぐ席で熱っぽくお話しになりました。
私は微力ではありますが、前任者の

努力を無にする事のないようになればりますので、率直な意見とご指導とを賜わり、明日への示唆をお与えください。ただきますようお願い申し上げます。

プログラム委員会

平成元年に編成された。現在は犬飼康元委員長(長野)他委員五名で構成され、運動の基本である「班制度」「進歩制度」「野外活動」をふまえ、時代にあつたプログラムを調査・研究している。

平成元年度以降は長期的展望に立つた見直しをすすめ、全隊長あてにアンケート調査を実施、結果をもとに見直しを行つた。

ベンチャースカウト

プログラムの完成を

プログラム委員長 犬飼康元



私は、平成元年に
従来の進歩委員会が
プログラム委員会に
改まってから、初代

プログラム委員長として現在に至っています。編成したときには、①スカウトが進歩成長していくための継続したプログラムを検討する、②そのためには必要な部門間の調整をする、③スカウト個人や組、班、隊のための活動プログラムを提供していく、等を推進しようと活動を開始しました。そして、各都道府県連盟の進歩委員長を対象に進歩に関する研究会の開催、いくつかの部門に「教育」と「活動の目標」を新設、全隊長を対象にプログラムに関するアンケート調査の実施、ボイスカウト部門の進歩課程の改定、などを行

つきました。

これからの課題ですが、現在、ビーパースカウトの入隊時期の規定が実態

にそぐわずに全国で混乱が起きているようです。一日もはやくすつきりした形でビーパースカウトを受け入れられるよう整備したいと思っています。また、ベンチャースカウト(シニアースカウト)をこのように改めようと話し合っています)プログラムの作成に向けて、現在骨子を検討中です。全国的な合意を得て、任期中に完成させたいと思っています。

各部門のプログラムは、今まで創始者ベーデン・パウエルはもとより、多くの先輩指導者やスカウトが英知を結集して作りあげてきたものです。従つて、現在の指導者のみなさんでぜひ、その部門での進歩課程や活動のありかたを研究して、楽しい活動のアイデアを提案していただきたいと考えています。

※11 班制度：異年齢のグループ(班)での活動を基本にリーダーシップ、協調性、責任感を養う制度。チームワークを通して、信頼される社会人に成長することを目指している。

※12 進歩制度：あらかじめ設定してある課目をなしとげながら、立派な社会人になるための資質を伸ばし、人間的成长を図る制度。必修課目と選択課目がある。

野営・行事委員会

行事にはみんなで参加!

野営・行事委員長 山本一郎

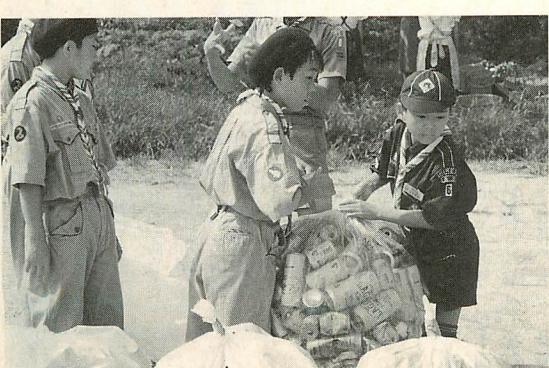


地区や県連盟での野営・行事委員長を務めてまいりましたが、平成三年六月から日本連盟の野営・行事委員長を務めることになりました。

二期めとはいっても、ほとんどの事業が私にとって初めての体験なので、一生懸命勉強中というのが本音です。去る三月に行われた第十一回富士スカウト顕彰が、私にとって唯一の、二回めの事業でした。昨年度に比べて富士スカウトへの進級者が増加したこと

は、たいへんうれしいことでした。しかし、会場など、多くの問題を残したことでも事実です。第十二回の顕彰へ向けて、対策を考えたいところです。今期、力を入れて取り組みたいと考えていることは、重点目標の一つにあげられている「地域との連携の強化に努める」の実現です。当委員会として全国の駅や道路や公園など、どこへ行かてもスカウトであるふれているように、他の委員会とも協力して企画、実

施していきたいと思っています。また、スカウトのキャンプや、諸大会の在り方についての調査研究も、重占課題としたいと思います。「スカウトの日」に限らず、スカウトフォーラムなどの行事には全国からたくさんのスカウトたちが参加してくれるこことを望みます。第十一回日本ジャンボリーは来年の夏、九州では初めて開かれます。テーマにある、「蒼き草原」でスカウト、指導者のみなさんにお会いするのを楽しみにしています。



健康・安全委員会

昭和三十四年に編成された。伊藤茂委員長（神奈川）他委員8名。加盟員の保健、スカウト作業や行事における衛生と安全、非常時、災害時における奉仕作業に関するとの検討が役務である。昭和五十四年より救急法講習会開設研究会を年一回開催（約千人が参加）、ハンドブック作成をふくめての看護法講習会の新設などを行っている。

全国を同一水準に

健康・安全委員長 伊藤 茂



私は、昭和三十九年に長男と次男が入団したことを契機にボイスカウトとの関わりをもつようになりました。

以来二十九年間ご奉仕させていただき、日本連盟の健康・安全委員長には昭和六十年に就任いたしました。

近年の活動をご紹介いたしますと、まず、平成元年に『ボイスカウト救急法』（昭和五十二年初版発行）の改訂を各委員分担で行い、十二年ぶりに改訂版の発行をみました。いまだ若干の改訂を必要としますが、漸次スカウティング誌に改正内容を掲載していくたいと考えています。

なお、救急法講習会ハンドブック（指導者用）、救急法講習会開設の手続きなどにつきましても見直しを実行しております。

さらに看護法講習会についてのハンドブック、技能章ガイドブックなどの原稿も、目下委員によって作成中であります。

これらの他に、蘇生訓練用ダミー「レコードル・レサシアン」を、救急

法講習会開設研究会における教材として、また、各地の救急法講習会への貸し出しのために現在四体購入し、訓練に活用できるよう備えました。ご利用いただければ幸いに存じます。

みなさまご承知のおり、隼スカウトへ進級するためには救急章（技能章の一つ）の取得が必須の条件です。各県連盟においても、救急法講習会開設研究会を開設していただき、全国を同一水準までレベルアップしていただきたいものと念じております。

第十一回日本ジャンボリーは、明年大分県で開催されます。皆様方の深いご理解、ご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

各位の熱意と努力で

財政の確立を
財政委員長 渡木義夫



日本連盟の財政維持会員の伸び悩み、それに伴う派生する雷品の売り上げ減に見舞われています。

そればかりではなく、施設管理費や人件費などの固定費の自然増は避けられず、このままでは教育本部の事業も停滞をのがれられない状況にいたつております。

そこで、基本財産の拡充強化、維持会員の増加および雷品やスカウティング誌の拡販策、徹底した合理化予算を組みました。これが全国会議において承認されたことは、すでにご承知の通りであります。

このようなどとに財政委員長を命ぜられた私は、まことに頭の痛い問題を抱えることになりました。が、日本連盟は全国の団、および県連盟により構成されていますので、各位の熱意とご努力を頂戴できれば遠からず解決にいたるものと信じて引き受けました。

財政委員会

戦後、運営委員会の発足とともに編成された。現在、新任の渡木義夫委員長（群馬）と荒尾雅也（日本連盟事務局長）が委員の編成作業中である。主な役務は、年間および長期財政計画などを三項目に亘ることながらの処理。財政を支える三本柱（加盟登録料、需品売り上げからの緑入金、各種寄付金）についての検討を軸に、收支均衡のとれる健全財政のための中期計画をたて、財政の立直しに取り組んでいる。

元来、私は公益法人や学校法人の監査も行っている公認会計士であり、いろいろな制約のなかで経営を維持する苦しさを理解しています。各団や県連盟の運営についても同じであり、日本連盟の財政にまでご配慮をお願いするのはまことに心苦しい次第ですが、事情はござる。ご賢察の上、ご厚情賜わりたく、お願い申し上げます。

私は、昭和四十八年に中央審議会議員に就くとともに財政委員に就任し、三期務めたのち需品委員長を七期務めさせていただきました。この間、事務局と委員一体となって活動を続けてまいりました。しかしながら、時の流れは如何ともなしがたく、先に申し述べましたとおり、売上高は販促努力と反比例して期待に応えられない状況となつております。需品収益は、日本連盟

財政収入の三本柱の一つです。他の収入源とともに重大な関心をもつて財政委員長の職務を遂行してまいりたいと存じますので、各位の一層のご鞭撻をお願い申し上げます。

かつて、国際に関することがらは国際関係の役員や他の委員会で話し合っていたが、積極的に国際関係の諸事項に対応するため、昭和五十九年に設置された。酒井博委員長（長野）。

現在、委員を考査中。主な任務は、国際関係の維持・向上、世界スカウト機構および地域スカウト機構、国際交流および国際協力、など六項目に関する処理である。

今年から

新しい国際文化交流事業が

国際委員長

酒井 博



私はこれまで国際委員会の副委員長を務めておりました

が、この度、委員長の大役を務めさせていただくことになりました。微力ではありますが、国際化推進の施策づくりのために奉仕させていただきたいと存じます。

ご承知のように、「二十一世紀を目前にして、これほど国際理解、国際協力、国際貢献の重要性が叫ばれているときはありません。より良き地球社会のために、スカウト仲間でできることは何かを考え、行動できる環境づくりをともに考えなければなりません。日本連盟では、これに少しでも貢献するため

に、今年度から三つの新しい事業を取り組んでいます。

まず第一に、「モンゴルにおけるスカウト運動の展開への協力」です。これは、いまだスカウト運動が展開されていない地域でスカウト活動が行われるように援助しようという、世界スカウト機構（ボイスカウトの世界組織、加盟百三十四か国）の組織拡大計画に

そつたプロジェクトのうち、日本が中心になって協力するものです。

第二は「ヨーロッパ地域との職能訓練交歓計画」です。これは、ヨーロッパとアジア十ヵ国が参加しているプログラムで、各国がヨーバースカウト年代の青年を相手地域に派遣し、企業研修に参加しながらスカウト仲間との交歓を行うもので、日本ではこの夏二、三ヶ月間、三名をヨーロッパから受け入れ、日本からも派遣する計画を進めています。

第三は「シニアスカウトオーストラリア短期留学（学習旅行）」です。この夏は二名がオーストラリアのスカウト家庭にホームステイしながら高校に通いました。また、冬はオーストラリアから二名のベンチャースカウトを受け入れます。

もちろん、これまで実施してきた各種の事業にもできるかぎりの援助を行います。

この点でも、関係のみなさまのご協力をよろしくお願いします。

全員の自己点検で

特別委員会

平成二年度をもつて任期を終了した制度委員会の答申に基づき、平成三年に新設された。杉原正委員長（東京）他委員七名。役務は二十一世紀を目指した日本のボイスカウト運動の中長期計画の作成、提案である。現在、実施したアンケートの集計結果と併せて「二十一世紀のボイスカウト運動のあるべきがた」についての答申とりまとめの作業中である。

21世紀委員長

杉原 正



会員とともに、各種の運営、特別および専門委員会

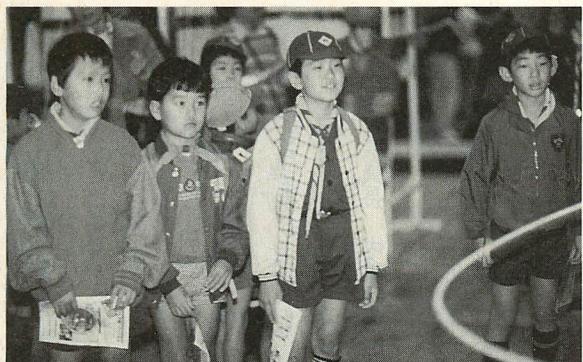
特に近年は制度委員会の委員として、これまで運動全般にわたって参画が抱えている問題点の集約、21世紀をどのように受け止めるか、これらについての中間とりまとめとそれに対するアンケート調査、という三点に力を注いできました。調査の結果、見解はさまざまですが、共通項を整理してまとめての話し合いにおいても、アンケート調査の集約においても、このことを念頭において取り組まねばならないと思っています。

現実に形成されたものを理念の唯一の表現と思い誤って変革を恐れれば、最後には理念そのものを放棄せねばならない恐れがあると思います。委員会での話し合いにおいても、アンケート調査の集約においても、このことを念頭において取り組まねばならないと思っています。

今、指導者一人ひとりに、各々受け持っている役務について、十分理解しているか、自覚を持っているか、責任を負っているか、役割を果たしているか、などが問われていると思います。

私を含め、全員が自己評価を行い、全員の力で運動の発展を目指すではありませんか。

かの如き、平成二年三月に新設された。杉原正委員長（東京）他委員七名。役務は二十一世紀を目指した日本のボイスカウト運動の中長期計画の作成、提案である。現在、実施したアンケートの集計結果と併せて「二十一世紀のボイスカウト運動のあるべきがた」についての答申とりまとめの作業中である。



9 スカウティング '93-9

第11回 日本ジャンボリー実行委員会

平成五年三月に設置。来年八月に大分県久住高原で開かれる第十一回日本ジャンボリー(11N-J)の準備、大会の開催・運営に必要な一切の業務を行うことを目的としている。宇野眞之委員長(中央審議会副議長・愛知)他委員三十一名。開催が決定して以来、企画委員会、準備委員会と移行し、現在実行委員会。六月に第一回委員会を開催し、現地視察や大会の在り方にについて検討を行った。

地球にやさしい ジャンボリーを目指して

第11回日本ジャンボリー

実行委員長

宇野眞之



雄大な大分県久住

山麓の大草原で開催

される11N-Jは、今までのジャンボリーでは経験したことのない、素晴らしい草のじゅうたんといふ、恵まれた自然を教えていただきました。私たちには「ちかい」と「おきて」を生活の規範として、周囲の人から信頼、尊敬される人として成長すべくボーイスカウトに加盟して、常に研鑽しています。その成果を諸活動を通じて発揮する場が、四年おきに開催されるボイイスカウトの祭典、日本ジャンボリーです。これは人生を学ぶ機会でもあり、参加者個々が自然環境の大切さを学び、実践を通して日々の生活を振り返る機会になることも期待できます。

11N-Jで一番留意すべきことは、会場全体が牧草地、放牧地であるということです。このため、牛の胃袋に入る危険な物の放置はできません。残飯をださない工夫や不要物の再利用、分別収集など、スカウト関係者の英知により「感謝を残し禍根を残さず」を実行し、さすがスカウトの大会だと好評されなければなりません。そのためには事前の指導と、それに伴う準備が必要ですし、従来のように多くの資材、備品の持ち込みはやめ、簡素化、軽量化を図らなければなりません。車は一般道路しか通行できませんので、荷物は遠方より人力で運ばなければなりません。

せん。

「蒼き草原より 未来へ」。地球上にやさしいジャンボリーを目指して、実行委員会は準備をしていますが、指導者のみなさんの十分な指導と配慮をお願いします。

環境特別委員会

日本のボーイスカウト運動における環境教育の在り方を探るために、今年度新設された。岩井泰夫委員長(北海道)他委員八名で構成されている。主な役務は、環境教育をボーイスカウト運動内に定着させるために必要な調査と研究を行い、具体的な施策について提言を行うことである。



ローバースカウト大会実行委員会

平成四年に設置。先月、北海道で開催された「全国ローバースカウト大会(ローバーハーモント'93)」の準備、開催と運営に必要な一切の業務を行ってきたが、現在、その報告、次回の課題の整理などを行っている。中平映次郎委員長(中央審議会副議長・大阪)他委員十三名。うち六名がローバー年代である。

これから運動の基盤に

ローバースカウト大会

実行委員長

中平映次郎



八月の十七日(火)

二十一日(土)の

五日間、北海道に全国から多数のローバースカウト、同年代の指導者、またガールズカウトが集いました。ローバースカウトの大会では、同年代の青年の輪が全国に広がり、これから活動を支えていく基盤が築かれるようになると、ディスカッションの時間も設けています。今大会では、「ローバーリングの理想」もし、自分がB-P(創始者ベーデン・パウエル)だったなら」というテーマについて意見を出し合いました。

この年代の青年たちは将来のボイドたちが行うなど、手作りの要素の強い大会です。いろいろな大会の在り方や奉仕活動についてなど、青年たちが意見を出し合つてよりすばらしい活動ができるよう期待します。

来の指導者としてスカウト活動に興味を持ち続けられるよう、楽しい活動を提供していく技能を身につけられるよ

う、そして社会に積極的に奉仕できる力をつけるように、大会の運営を考えました。七月には北海道南西沖地震がありました。そのとき、「八月に北海道に集う私たちにできることはないだろうか」という声が上がりました。ボイイスカウト活動だけでなく、広く社会へも目を向け、そして貢献できる若者を育てるために、少しでもきっかけになつただろうか、と大会が終わった今考えています。

この大会は、運営もローバースカウトたちが行うなど、手作りの要素の強い大会です。いろいろな大会の在り方や奉仕活動についてなど、青年たちが意見を出し合つてよりすばらしい活動ができるよう期待します。

ボーイ・スカウト運動で

より一層の環境教育を

環境特別委員長 岩井泰夫



私たちが住んでいる宇宙船「地球号」の環境は、空気、水、土や動植物などが微妙な系をなしています。しかし、人類の文明が発達してきたのと引き換えにこの系はむしばまれてきました。これらを反省するとき、これまでの生産、消費およびライフスタイルなどのあらゆる分野を変革し、社会、経済活動が持続できるよう地球規模で考えていかなければなりません。青い地球を豊かな状態にして子孫たちに残していくためにも、子どものうちから自然環境の大切さを体験的、系統的に理解し、環境保全活動を実践していくことが必要なのです。

私は、一九八五年にオーストラリアで開催された「第一回アジア太平洋地域環境教育セミナー」に参加をしたのがきっかけで環境問題と関わるようにな

なりました。自分の職業とは直接関係がある分野ではありませんが、ボーイスカウト運動に携わっている一員として強い関心があります。人間が一切関わらずにあるがままにしておくことが自然環境の保全になるという考え方にして、自然のなかでキャンプもハイキングもしてはならないことになり

ます。しかし、ボーイ・スカウト活動は野外を教場としてプログラム活動を行うことによって青少年が人間的に成長することを促す活動ですから、野外での活動を欠かすわけにはいきません。

これまでボーイ・スカウト運動では自然環境の保全についてはつねに細心の注意を払ってきました。しかし、野外活動や大会をはじめ活動全般にわたって改めて点検し、この運動における環境教育の在り方をもう一度考えていく

たいと思っています。できるだけ早期に提言をまとめるため各委員は精力的に調査研究を行っていますが、加盟員のみなさん方からも率直な意見をお寄せいただきたいと願っています。

今年三月の中央審議会では、この『スカウティング』誌を機関誌として、指導者全員に有料購読をしていただくことに賛同を得ました。これに伴い、ほんとうに指導者に評価していただけた機関誌をつくるように努力していく

たいと思います。広報と広聴とが相まく研鑽しながら奉仕していくことがで

きるよう願っています。そして、二十一世紀を背負う子どもたちを育てるための熱気あふれる運動を開催するため、お役に立つ広報活動をすすめていくよう努力していくたいと思つております。

昭和四十九年、障害のある子どものボーイ・スカウト活動を教育規定に盛り込むために、制度上の問題の調査、研究を目的として設置された。郷家智道委員長（宮城）他委員七名。主な役務は障害児スカウティング研究集会、指導者セミナーの開催、障害児スカウトの大会「日本アグーナリー」の開催などである。

研究会への参加を

障害児スカウティング委員長 郷家智道

害児のボーイ・スカウト活動に役立つよう専念しました。

これまで委員会で行つてきたことをいくつか紹介すると、隊長ハンドブック別冊「障害児スカウティングの手引書」改訂版の発行、技能章の手話章、卓球章、介護章の新設などがあります。

私のボーイ・スカウトの経歴は約二十一年で、他の委員長のみなさんに比べる



せん。広報委員長は

三期めになりますが、それまでは東京

連盟で広報特別委員長などを務めさせていただきました。私がこれまで力を

専門委員会

こたえる機関誌を 広報委員長 本田尚士



と短い方かもしれない

せん。広報委員長は

三代目になります。初代、二代は大学教授

ですが、私は開業医で、毎日診療に追いつかれていました。長いこと健康、安

全委員でしたが、昭和四十九年から障

広報委員会

昭和四十二年ごろに発足。本田尚士委員長（東京）他委員七

名。現在、ボーイ・スカウト運動普及用資料類の作成、各種メーディアへのたらきかけの検討と取材、協力要請への対応、機関誌の編集などの事務局業務に対し援助・助言を行っている。

加盟員のニーズに



せん。広報委員長は

三期めになりますが、それまでは東京

連盟で広報特別委員長などを務めさせていただきました。私がこれまで力を

障害児スカウティング委員会

障害児スカウティング委員長 郷家智道

害児のボーイ・スカウト活動に役立つよう専念しました。

これまで委員会で行つてきたことをいくつか紹介すると、隊長ハンドブック

ト隊を結成し、世界にいる健康なスカウトや同じように障害を持つスカウトと友

うことを先日教えていただきました。加賀賀のニーズにこたえられる機関誌であり、世の中に広く受け入れられる解していただるために、毎年の恒例行事としてスカウト展や講演会の開催、市民パレードへの参加などを積極的に推進してきました。また今月には、ボーイ・スカウト活動に力点を置いて著した『ボランティア活動へのいざない』を建帛社より上梓することになりました。

今年三月の中央審議会では、この『スカウティング』誌を機関誌として、指導者全員に有料購読をしていただくことに賛同を得ました。これに伴い、ほんとうに指導者に評価していただけた機関誌をつくるように努力していくことを、ぜひ教えていただきたいと思いたいと思います。情報のよくいき渡った、意志の疎通する組織であり、お互いに楽しく研鑽しながら奉仕していくことがで

きるよう願っています。そして、二十一世紀を背負う子どもたちを育てるための熱気あふれる運動を開催するため、お役に立つ広報活動をすすめていくよう努力していくたいと思つております。

今期の目標は、障害のあるスカウトの全国集会である「日本アグーナリー」の第七回を平成七年度に開催できるよう準備をすることです。病気や心身の障害を乗り越え、明日の希望と健康と奉仕にがんばっている障害スカウトの全国野球大会をぜひ開催したいと思います。また、来年の第十一回日本ジャパンボリーに障害スカウトが積極的に参加できるよう、委員会も十分に考え、協力していきたいと思います。

たまたま心身に何らかの障害を持った少年たちを積極的にボイスカウト活動に迎え入れようとすればするほど、障害に応じた適切な配慮と援助が必要となります。状況に応じて適切な環境を用意し、また彼らが適切な指導のもとに活動ができるよう、委員会は障害児スカウティング研究会を開いています。たくさんの指導者のみなさまがぜひ参加して、研修をすることをおすすめいたします。

スカウトソング委員会

昭和三十年代に歌集委員会として発足、以後音楽委員会に移行し、昭和五十八年よりスカウトソング委員会。村上智真委員長（山口）他委員七名。ボイスカウト活動の場に密着したスカウトソングを普及させるため、時代に適応する歌集づくり、研修会の開催、カセットテープの作成、改善などを実行している。

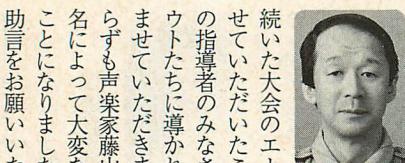
歌わざにはいられない

団を育みたい

スカウトソング委員長

村上智真

第五回日本ジャンボリー（昭和四十五年）、翌年の第13回世界ジャンボリーと続いた大会のエールマスターを担当させていただきました。今年度、はからずも声楽家藤山一郎前委員長のご指導者のみなさんはもとより、スカウトたちに導かれられて今まで歩ませていただきました。よろしくご指導ご助言をお願いいたします。



ものです。

時代とともに指導者もスカウトたちも音楽センスは多彩になってきていました。伝統の歌曲を伝え活用していくことと合わせて、新しいスカウトソングの創作にもっと力を入れていかなくなります。歌集の改訂を重ねながら、新旧入れ替わった委員会それぞれの持ち味を生かし、委員会の本分を全うしたいと念願します。

*

*

*

終わり

宗教委員会（専門委員会）

宗教委員会、新宗教委員会、宗教委員会と移行し、昭和四十六年宗教委員会となる。ボイスカウト日本連盟は明確な信仰を持つことを奨励している（教育規定第14条）ことから、信仰を奨励するための指導者養成資料の調査、研究、信仰心を高めるための資料の立案、宗教草取り得奨励の方策の研究などを実行している。現在、委員長選考中であり、したがって委員会は未構成である。

音楽委員会（専門委員会）

その名称も含め、趣旨、活動内容など委員会そのものについて現在検討中である。

音楽委員会、または本特集記事への意見（感想）を寄せください。
宛て先　〒181 東京都墨田区大沢4-11-10
（財）ボイスカウト日本連盟広報課「スカウティング」係
電話 0422-31-5161
（アカシミリ）0422-32-0010

社会の変化につれて、そのニーズも刻々変化している。ボイスカウト運動もまた社会の変化に即応してゆかねば、存在価値を保つことはできない。
常に基本理念にたちかえりながら、ニーズにこたえる新しい方針や具体的な施策を打ち出すこと。これが、日本連盟に課せられた任務の重要部分を占めるはずだ。

今回は、各種委員会にスポットをあて、各委員長の抱負をつかがいながら、さまざまな面から具体的な施策を研究・提案する「委員会」について紹介した。活動現場からの種々のニーズを集約して、しながら全体的に適用できる施設案にまで練り上げてゆくには、委員長はじめ各委員のたゆまぬ努力が必要とされる。私たちは、委員会がその機能を十分に發揮できるよう、それぞれの立場から援助と励ましを送ってゆきたい。

入賞おめでとう！

第20回全国ボーイスカウト 写真コンテスト

*「撮影者から」は、応募票に記されていたものを掲載しています。
*作品はすべて成人の部入選作品です。

主催 財団法人ボーイスカウト日本連盟
協賛 富士写真フィルム株式会社
株式会社日本カメラ社
株式会社トミー
審査 秋山庄太郎氏

入賞作品 発表

(入選作品その4)

*応募作品はカラーです。



*応募作品はカラーです。



撮影者から
ボーイスカウト熊本県大会での野外料理を担当したスカウト。調理は初めて、夕食がのどを通らなかつたとか。

長崎・玉名第4団
団委員長

大儀秀雄

名コツクさんになれるか？

撮影者から
自分よりも幼い子が協力してくれたことを、スカウト
はきっと感謝していると思います。

愛知・名古屋第95団
カブ隊長

横井一夫

ありがとう！

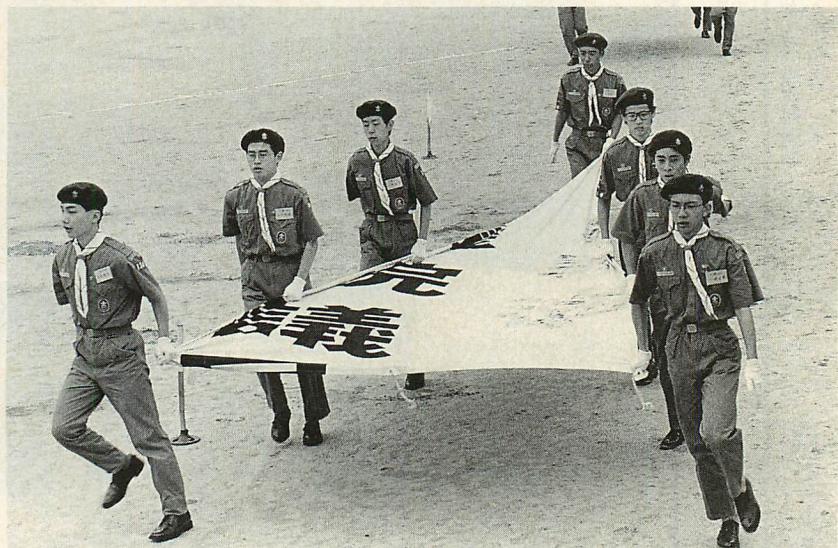
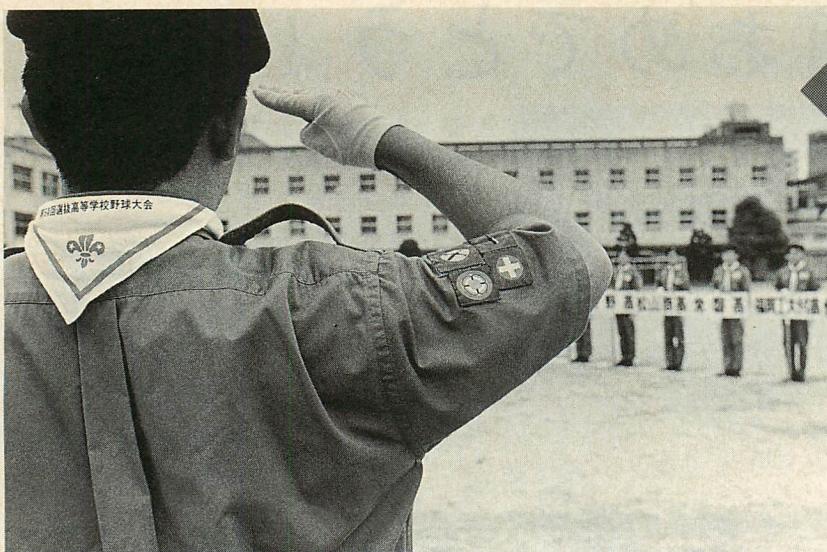
目標に向かつて

大阪・大阪第9回

团委員長

米沢茂郎

撮影者から
高校野球開会式成功のため、それぞれの役割に
責任をもつスカウトたち。



手作り自動車大レース

兵庫・芦屋第4団
カブ隊デンコーチ

大矢敬治

撮影者から
芦屋第1、2、4団カブ隊合同恒例のレースです。



*応募作品はカラーです。



鑑真

がん

真

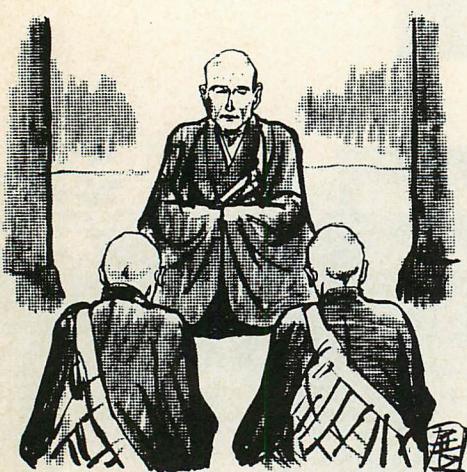
じん

第九次遣唐使たちを乗せた船が日本を出航したのは、聖武天皇の天平五年（七三三）四月のことだった。一行の中に二人の僧侶がいた。榮叡三十歳と普照（ふしおう）二十八歳で、中国正統の授戒の法（出家のための儀式）を伝えるため高名な僧を、日本に招く使命をたずさえていた。当時の鑑真是中国仏教界の第一人者の名声を得ていたが、二人にはその知識はない。仏教を学びながら渡日してくれる僧をさがし、鑑真に巡り会うまで九年の歳月が流れた。七四二年十月に揚州で会うことができた二人は、「仏法は中國から伝わってきましたが、正統な儀式を司る師がおりませぬ。わが国は古来より仏法を信奉し、師となる僧を求めております。どなたか師をご推薦いただけないでしょうか。」「私は日本の方々が仏法を大切にされていることを知つています。要請に応えて日本に行き戒法を伝える者はいないか」いならぶ二十数人の僧たちは静まりかえつて、答える者もない。

しばらくして祥彦（じょうげん）という僧が「日本に行くには荒れ狂う大海を渡らなければなりません。百に一度もたどりつかぬと聞いております」彼の言葉がすべての者の代弁をしていた。「本当に誰もいない

のか」座は静かなままである。「仏法のためである。たとえ荒れ狂う海がへだてていようとも、命を惜しむべきではない。私が行きましょう」と、鑑真がみずから同行する弟子たちを指名した。感激した榮叡と普照の二人は、献身的な渡航準備をはじめることにする。

鑑真是六八八年、日本では持統天皇の時代に揚州で生まれた。十四歳のとき父につれられて大雲寺に詣で、そのとき見た仏像が彼の心を捕らえ、出家を決意する。「二十六歳から戒律の講座を百三十回開き、寺を再建すること八十余ヶ所、一万三千巻の写経をおこない、彼が授戒した弟子は四万を数えた」と、史書に書かれている。



視したが、これを知り渡航メンバーからはざされると思つた如海は、日本人僧は海賊の一昧だと密告した。捕縛された二人が十年前の遣唐使であることが証明されたのは、八月になつてからで、密告した如海は僧籍を剥奪され追放となる。

釈放になった二人は鑑真的変わらぬ決意を聞いて、再び準備を進めた。十二月には同行の弟子たちのほかに、彫刻家や陶器の技師が百八十五人と、仏典や書物、中国の香料や薬品などを満載した船

が揚州をゆるやかに出航した。

船は一夜のうちに高波にもまれ浸水、小さな島にたどりつき、一ヶ月の停泊を余儀なくされる。順風を待つて出航するが、風にあおられて座礁、一行は岩礁のくぼみにのがれたが、船は沈没、積み荷のすべてを失つた。飢えと寒さに苦しむ彼らが救出されたのは、八日目で揚州を出発して四十

日のことである。救出された官船の中で鑑真是再度渡日の決意を明らかにするが、本土に戻った鑑真是、各地から招きを受けて多忙だ。

越州に招かれたとき、この地の僧たちは高名な鑑真の渡日を快く思っていない。彼らは鑑真的日本への密航を州長官に訴え出る。首謀者とみなされた栄叡は逮捕された。こうして三次計画は挫折した。彼は一ヶ月ほど拘束されたが、病氣療養と偽つてやつと放免される。鑑真的情熱は一向に衰えを見せない。二人は四回目の準備にはいった。

船の用意をするために、先発隊が越州より五百キロほど南の福州に出立し、それを追うように鑑真一行が南下していく。あと一步で福州に達する所まで来たとき、役人によって渡日を阻止される。危険がともなう鑑真的渡航を心配していた、揚州にいる高弟・靈裕(れいゆう)が渡日阻止運動をおこし、官憲がそれに同調したのだ。鑑真ら一行は揚州に連れ戻され、渡航の願いはかなわなかつた。

栄叡と普照は自分たちが鑑真のそばにいては迷惑がおよぶだろうと、揚州を離ることにした。別れを申してると「それもいいだろう。だが、いつもここにやつて来なさい。仏法のためであるからには、私の決心は変わらないからだ」

二人が地方を遊学し、渡日事件のほとりがさめ、噂が消えるのを待つて、ふたたび鑑真的いる

揚州に戻ってきたのは、七四八年になつた三年後の春のことである。出会いから六年、鑑真六十一歳、二人の僧も四十半ばをすぎていた。「よく訪ねてきてくれた。すでに三年が過ぎている。こんどこそ、仏の加護のもとに渡日の目的を果たしたいものだ」若々しい情熱に驚く二人は、師を目の前にして決意を新たにする。

五度目の渡航はこの年の夏に決行された。順調に船を進めたが、十月に台風に遭い海上を漂流、海南島に流れ着いたのが十一月、あまりの辛酸がたたつて栄叡は間もなく病死、一年後に鑑真是失明する。「船に水はなく、米を噛んでも渴いてノドをとおらず。吐いても出る物もなし。これほど激しい苦しみは、一生のうちにはもうないであろう」自ら記した『唐大和上東征伝』にある。

七五二年、十九年ぶりに第十次遣唐使一行が入唐、揚州では鑑真的渡日反対は依然根強い。ついに密航を決意、翌年の十一月十五日、遣唐船四隻は日本に向けて出航、鑑真の乗る第二船、普照が乗る第三船は二十日ごろ前後して沖縄に到着、一行は翌年一月奈良へ入る。第一回から実に十二年の歳月が流れ、鑑真是六十七歳になつていた。日本では官民あげての歓迎で、四月には東大寺に戒壇が築かれ、聖武天皇、光明皇后、孝謙天皇をはじめ、四百三十人が授戒を受けた。

天平宝字三年(七五九)朝廷から新田部親王の旧邸が与えられ、これが唐招提寺となつた。天平宝字七年、健康がおどろえた鑑真是五月六日、西を向いて座禅を組みそのまま死去した。普照は朝廷から伝燈大法師位を贈られ、在唐十九年の苦勞が報いられたが、没年は不明である。



DO! スカウティング

第十六回新宿地区 チャリティー ゴルフ大会

新宿地区副委員長

青木 勝彦

ゴルフ大会

鍾乳洞を汚さないで

岡山連盟第五地区

岡山県新見地域は全国でも有数の鍾乳洞エリアとして知られています。しかし、この鍾乳洞の中にゴミが投げ捨てられ、鍾乳洞内の生態系が汚染の危機にさらされていることがあります。

地面にドリーネという穴があいていて、鍾乳洞の構造を知らない人が、その穴にゴミを投げ込むらしいのです。このドリーネは鍾乳洞にながっています。

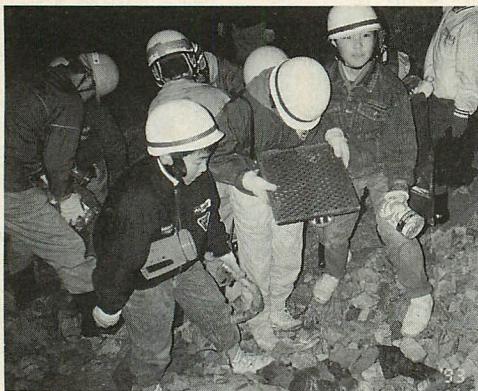
ボイスカウト岡山連盟第五地区では新見市や岡山大学ケイビングクラブと協力して、二月十一日に秘坂鍾乳穴の清掃を行いました。これまでも第五地区では洞窟探検プログラムを取り組んできました。この日は自然を深く研究するとともに、自然保護について考える絶好のチャンスとなりました。

実際に清掃活動を行うと、想像

以上にゴミが多く、空缶などの日常ゴミからはじまって冷蔵庫やオートバイまで捨てられている始末。数時間の作業だけでも、二トントントラック一杯分のゴミが集まりました。

この日の活躍ぶりは地元を中心にもスコムで広く取り上げられ、スカラウトたちはもちろん多くの人が自然保護・文化遺産保護の大切さを再認識しました。

(記事は一部、本誌編集者がまとめました。)



去る三月二十九日（月）、恒例の第十六回新宿地区チャリティー・ゴルフ大会（大会長菅原富也副委員長、実行委員長宮武進副議長）が、埼玉県の名門、嵐山ゴルフカントリークラブで盛大に開かれました。当日は強風にもかかわらず、全国から三百名のゴルファーが集まりました。一番気になるスコアの集計には、三十二ビットのコンピュータ（新宿第六団、田沼副団委員長所有）がその威力を発揮して、瞬時にプレーヤーの正確なスコアをアウトプットし、表彰式の会場で全員に配られました。会場ではテレビ等の山の様に積まれた見事な賞品が武藤地区委員長から入賞者へ次々と手渡されました。

この成功の裏には、「行動第一」の新宿地区のスタッフが、午前七時前に会場に来て協力しています。また、今回もこのゴルフコンペにより、テク技術を存分に生かした新宿地区的チャリティーゴルフコンペは、過去十六回も連続して開催されてきました。皆様のご支援ありがとうございました。



第一回川口地区

ビーバーランド

副コミッショナー
大森 敬造



去る四月十八日の晴天の中、埼玉県の川口西公園で第一回川口地区ビーバーランドが行われました。

地区初の行事ということで、ラウンドテーブルで何回も協議し、プログラムを練り、約六か月の準備期間を経て開催にこぎつけました。

当日は、スカウト約四十名の歓声の中、次々とゲームがスムーズに進行し、あつという間にエンディングセレモニー。大勢の見学者に囲まれ、良いPRになつたのではないかと思いました。

グリフィン祭と追悼式

神奈川県横浜市の山手にある外人墓地。ここはいつも多くの人たちが訪れています。ほとんどは観光客ですが、実は、ここには横浜で最初のボーイスカウト隊を作った、クラレンス・グリフィン氏が眠っています。



外人墓地からほど近い山手カトリック教会で活動する横浜第三十四團は、毎年この時期にグリフィン祭を行っています。横浜のボーイスカウトの父に花を捧げ、その偉業を伝え続けているのです。

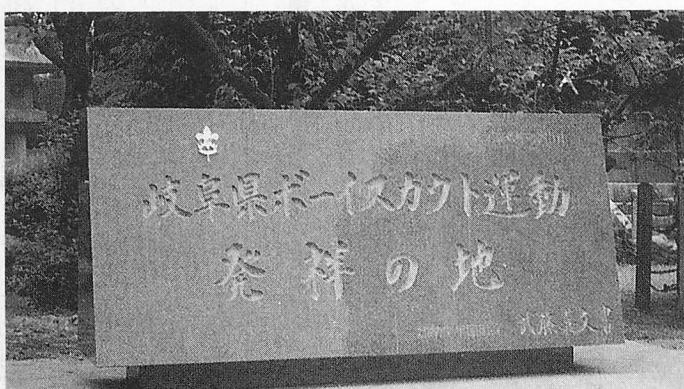
岐阜県ボーイスカウト発祥の碑建立

岐阜第一団 太田 晃

岐阜県のボーイスカウト運動発祥の地である加納天満宮境内に、発祥の地記念の碑が建立され、去る五月二十二日、武藤嘉文外相、連盟関係者、O.B.、スカウトなど合わせて三百名が出席して除幕式が行されました。

県内のボーイスカウト運動は、大正六年四月に天満宮で加納少年団が発足したのが始まりで、当時の指導者宮田義三郎氏が境内で訓練を始めました。

今回の建立は、この加納少年団のO.B.をはじめ、県連盟、県連盟育成会が発起人となり実現したもので、高さ一・二メートル、幅二・四メートルの大石製。表面には、外相による「岐阜県ボーイスカウト運動発祥の地」の文字が刻まれています。



今年のグリフィン祭は五月二十三日(日)。晴天の下、同団など四団のスカウト、リーダーが墓地に集まりました。今回は、昨年の秋にスウェーデンで亡くなつたウイリアム・ヒルコート(『ベーデン・パウエル』エーデン)の墓地で行なわれました。

(本誌取材)

伝の著者として有名)氏の追悼式も一緒に、今田富士雄総コミッショナーと教会の神父の話のあと、参加したスカウト全員が献花しました。

結びの街道

最終回

仮設足場の結び

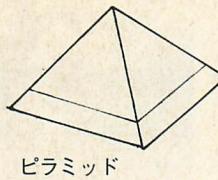
(広島・安芸第三団委員)
平本 昭南

私たちがボーラーのパイオニアリングで使用する「角縛り」「すじかい縛り」「はさみ巻き縛り」を建築現場の仮設足場で目にすることはない。現在はありません。しかし縛材法は丸太足場、鋼管足場、わく組足場などの組立技術にも共通点が多く得るところが大きいあります。「結びの街道」最後の巻では、この足場に使われている結びを見てみましょう。

A. 足場の歴史

エジプトのピラミッドを作るときにも足場が使用されています。(図一)

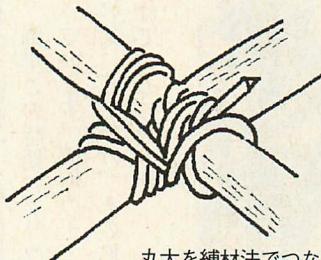
図一



仕事中の大工

B. 足場の分類

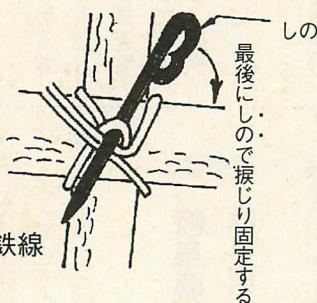
図二



丸太を縛材法でつなぐ

丸太足場

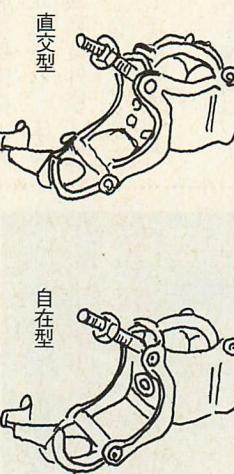
(1)「丸太足場」は丸太を組んでつくった足場です。縛材としてロープを使つたものが一九四〇年代ぐらいまでの写真(戦前の建築現場を写したものなど)によく見かけられます。(図二)



図三
なまし鉄線

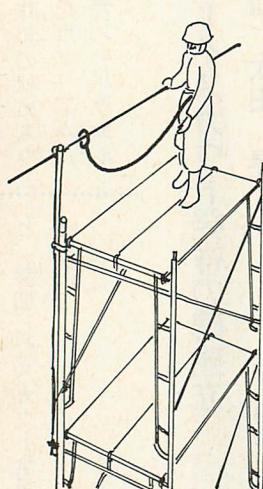
鋼管足場(単管足場とわく組足場があります)

●単管足場は丸太の代用として単管を使用したものです。縛材のなまし鉄線の替わりにクランプという器具が使用されます。(図四)



図四 クランプ

●わく組足場は建わく、布わく、交差筋などからなっています。これは縛材を使わない組立式です。(図五)



図五 わく組足場

*鋼管足場が現在の建築現場では主流になっています。
単管足場では、なまし鉄線を使うことがあります。

C. なまし鉄線の結び方

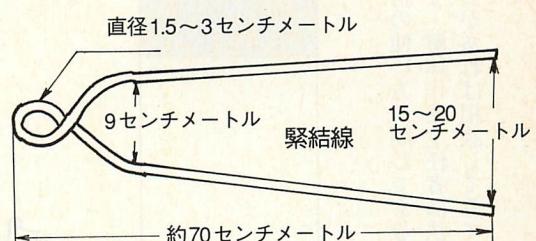
(1) なまし鉄線の準備

金物店になまし鉄線が緊結線として売られています。鉄線を切つて作る場合は図六のようものを用意します。

(2) なまし鉄線の接合

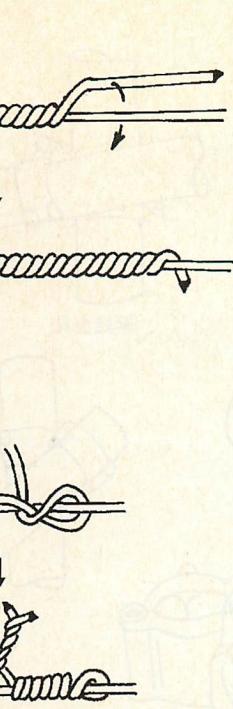
なまし鉄線の長さが足りないときは接合して十分な長さにします。鉄線を互いに数回そい巻きして強度を増すようにします。結び方は二種類あります。

図六

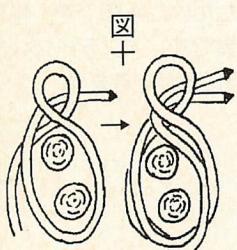


図七

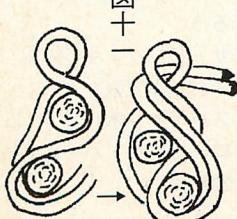
(4) 平行する二材の結束
この方法には三種の方法があります。名称は不明ですが、図九の結びはよく締まります。図十は平均的に力がかかります。図十一は丸太が上下しているときに用います。



図九



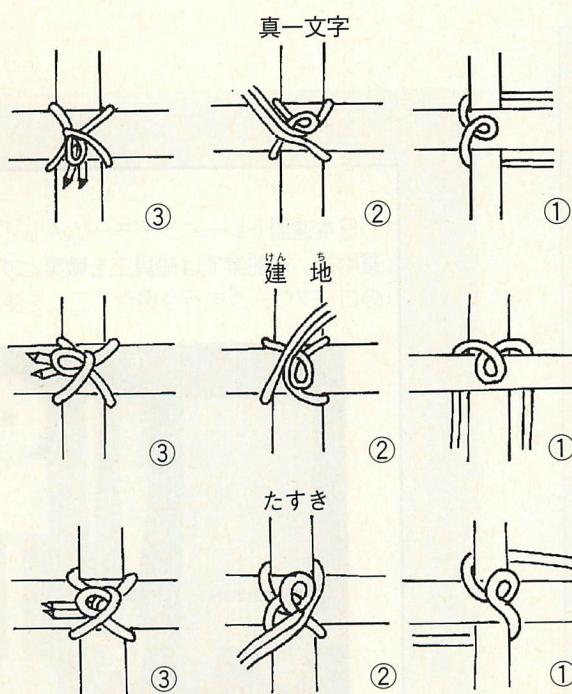
図十



図十一

(3) 直交および斜行する二材の結束

この方法には三種の方法(真一文字、建地、たすき)があります(図八)。いずれも緊結力に大差はありません。最後にしので捩じりをかけて固定するときには一・五二回行いますが丸太によく密着させてください。

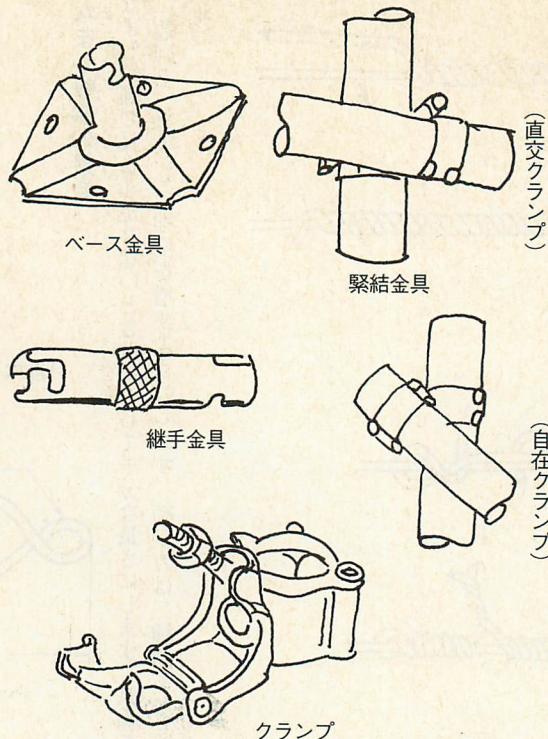


図八

D. 鋼管足場

単管（直径四十八・六ミリ）を用いる鋼管足場では縛材法の替わりに付属金具が多く存在しています。（図十二）

図十二 付属金具の一例



まとめ

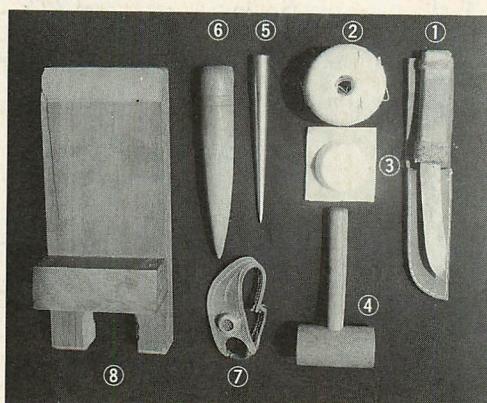
縛材法も、なまし鉄線も、単管足場も繫結材の使い方が同じであることに気づかれると思います。建築現場における足場の組立・解体作業主任者は法令により所定の技能講習を修了した方が行っています。機会があれば相談してみてください。パオニアリングの技術向上に役立つと思います。

参考文献

- 「足場組立解体工事の作業指針」建設業労働災害防止協会
- 「世紀別総合歴史」浜田書店
- 「古美術 86 (エジプトの古代美術)」三彩社
- 「製品カタログ仮設設備」岡部株式会社
- 「索具(草案)」陸上幕僚監部

ちょっと一息

日本連盟トレーニングチーム A L T 原口功さんにいただいた写真です。船で運用術、造船業では船具工を職業とする人が持った道具です。スプライスなどのロープワークを行う場合、これを使えば効率を上げることができます。



- ①シーナイフ
- ②ツワイン (帆縫糸)
ニードル
- ③ろう
- ④サービング・マレット
- ⑤スパイキ (鉄)
- ⑥スパイキ (木)
- ⑦ローピング・バーム
- ⑧索締台

「スカウトの日」!?

—ボーイスカウトが日本全国で一斉に活躍するんです！—

毎年、9月15日は「スカウトの日」。ボーイスカウトが日本全国で一斉に活躍します。

きっと皆さんの町でも！

「スカウトの日」に例えれば こんな活動をしています。

☆スカウトカン(缶)トリー大作戦

一番、身近なリサイクル活動——空缶回収。

道端に捨てられている空缶。これはゴミ？それとも…。空缶は自動車や建築物の材料として生まれかわることができます。こんなに大切な資源も拾い上げなければ、ただのゴミ。



スカウトカントリー大作戦は日本をキレイにしながら、空缶を資源として復活させるプロジェクトなのです。

●昨年、「スカウトの日」に回収した空缶の数
1,626,221 本

☆地球の環境を守るための活動

自然観察ハイキング、河川清掃、水質調査など自然を身近なところから考えています。コツコツと着実に。

☆人生の大先輩から学ぶ

9月15日は「敬老の日」。身边に暮らすお年よりを訪ねて、いろいろな話をきいたり昔から伝わる遊びを教えてもらったり。また、ボーイスカウトたちが得意の隠し芸を披露したり。いろんなことを身につけるには触れあいが一番！



☆その他、オリジナリティを生かして

ゲームもりだくさんのイベント、野外料理大会、キャンプなど「スカウトの日」の形は無限。アイデアの数だけ楽しみ方だってあります。



たった1つの

たった1つの地球。この星が今、いろいろな危機にさらされています。オゾン層破壊、熱帯林の減少、地球温暖化……。「地球環境の大切さを次世代にも伝えなければ」こんな思いからボーイスカウトは環境保護にいつだって前向きなのです。

1994年の夏には「地球に優しい」をスローガンに3万人が参加するキャンプ大会（日本ジャンボリー）が大分県で開催されます。

もちろん「スカウトの日」でも同じ思い！自分たちが暮らす環境を真剣に考えるチャンスですから。



財団法人

ボーイスカウト日本連盟

〒181 東京都三鷹市大沢4丁目11番10号 電話0422(31)5161(代) フax 0422(32)0010

ボーイスカウト入団に関するお問い合わせは

時間は9月15日午後7時～16日午前8時。0422(31)5168へどうぞ。

このページはコピーして地域の方々への案内等にご利用ください。

組織拡張、私はこう考える

スカウティング誌では、今年二回にわたって組織・拡張についての特集を掲載しました。(二月号「ボイスカウト運動の発展を目指して」、四月号「組織拡張のための提言」)先月号に引き続いて読者の方からいただいた、ご意見、ご感想を紹介します。

日本連盟よ、危機感を持って

新潟連盟相談役 福井敏雄

スカウティング四月号の「組織拡張のための提言」を読ませていただきました。二十六もの県連盟を訪問された中から生まれた提言だけに、確かに目的を得たものと頭の下がる思いです。しかし、私はどうしても大切なこと、最も基本的なことが抜けているような気がしてなりません。それは、「よいスカウト作り、進級章にふさわしいスカウト作り」ということです。第何回でしたか、日本ジャンボリーへの参加資格が二級以上となるから「ジャンボリースカウト」という言葉が言いはやされ、それが今でも続いていることはご承知の通りです。富士スカウトも何百名と数多く生まれてはいるものの、某連盟のコミッショナーに「富士スカウトといつても、うちの菊スカウトには及ばない」と言っている程度のスカウトが、決して少なくないようです。ジャンボリーをはじめ諸大会に参加すれば必ず耳にする「あれで一級(菊富士)スカウトなのか」という言

葉。もちろんこんなスカウト以外に、それぞれの進級章にふさわしいスカウトはたくさんいることであります。去年のベンチャードは、日本連盟主催の行事では初めて警察のお世話になつたとのことです。私が言いたいのは、組織・拡張委員会の努力で数多くの児童、生徒が入団したとしても、それらを数は少ないといつても質の悪いスカウトに育て、そのことを何とも思わない指導者が多いということです。

七つの提案の中に「スカウトに関わることが一つもないのが残念でなりません。この提案を見て、組織拡張については組織・拡張委員会で、スカウトの質などについては他の委員会でというのが日本連盟のシステムというように感じられます。私の考えに間違いがないければ、日本連盟の組織はまさに縦割り行政で、横とのつながりがなく、各々の委員会がそれぞれ我が道を行くという、最も古い体質のものだと言わざるを得ないのよう。

「数は力なり」というのが日本連盟の考え方ですが、三島通陽先生の「スカウト運動は数より質」と言われた言葉こそ、死語ではなく永遠に生命を保つ言葉であると確信しておりますがどうでしょうか。

日本連盟では加盟員数の減少の速度は鈍ってきておりと楽観視しているようですが、隊数は激減し、

葉。もちろんこんなスカウト以外に、それぞれの進級章にふさわしいスカウトはたくさんいることであります。去年のベンチャードは、日本連盟主催の行事では初めて警察のお世話になつたとのことです。私が言いたいのは、組織・拡張委員会の努力で数多くの児童、生徒が入団したとしても、それらを数は少ないといつても質の悪いスカウトに育て、そのことを何とも思わない指導者が多いということです。

「数を集めればよい」というのが日本連盟の方針のようですが、前述の千五百人を越す富士スカウトにしても、八百人余を数える正副リーダートレーナーにしても、これらの人員のうちの何パーセントを、日本連盟は胸を張つて資格に相当するスカウト、リーダーと言えるのでしょうか。富士スカウトの資格審査さえ県連盟にまかせて、日本連盟は認証だけといふんなおかしな責任逃れのシステムを何のこだわりもなく採用しているようでは、とてもよいスカウトなどは生まれようもないことでしょう。

日本連盟では加盟員数の減少の速度は鈍ってきておりと楽観視しているようですが、隊数は激減し、

日本連盟からの回答に代え
て、宇野委員長から、福井さん
に宛てた返事をご紹介しま
す。前号で掲載したお二人へ
のご返事は、すでに宇野委員
長から済まされています。読
者の方々には、今回の文章を
もって、前号も含めた回答と
考えていただければ幸いです。
おたよりをいただいたみなさ
ま、ありがとうございました。

貴重なご意見をいただきありがと
うございました。感謝をこめてご返
事をさせていただきます。ご指摘の
通りの体質が、日連、県連、地区組
織においても大なり小なり、今日ま
で続いている私は思います。この
体質を将来に向かって大きく改善し
なければ、ますます減退していくこ
とは必至と判断しています。

ボーリスカウトに長年関係してい
る指導者の中には、残念なことに評
論家、理屈屋が多く、体を張つて次
代の担い手育成に取り組む使命感に
燃えた、実践家が少ないと致命的
傷になっています。足元が崩れてい
るのに、過去の良き思い出に固執し
て、過去にこだわり、時代の変遷に
目を向けようとしない。厳しい現実
を直視し前進のための手立てをし
ない。

日本連盟から
て、宇野委員長から、福井さ
んに宛てた返事をご紹
介しま
す。前号で掲載したお二人へ
のご返事は、すでに宇野委員
長から済まされています。読
者の方々には、今回の文章を
もって、前号も含めた回答と
考えていただければ幸いです。
おたよりをいただいたみなさ
ま、ありがとうございました。

□先だけで事が進展すると思つて
いる。名譽欲で役職に居座る。そん
な指導者の多いことも悪い体質だと
考えます。成果が上がらなければ退
くべきでありますし、マンネリは後
退です。

発展のためには、当然のことながら
後任を育て、引き際を見失うこと
なく新陳代謝をしていかなければ組
織の進展にはなりません。

「教育は人なり」「組織は人なり」
信頼される指導者の確保、養成がす
べてを左右するものと確信していま
す。良き指導者の整った団、地区、
県連は加盟員比率も高まり栄えるも
のです。どんな理論、理屈を並べて
みても、スカウトが減つては経営が
なりたちませんし、財政の確率が至
難では人作り運動はできません。

貴殿の諺に対する私の答えは、
「質と量こそ力なり」です。世間が
評価してくれるもので、質が良ければ
ば数は増えるはずです。数が増える
ことによって集会も張り合いが増
し、楽しくもあり、切磋琢磨により
人材も育つはずです。両方がともな
つてこそ真の力と言えるのではないか
でしょうか。優れた組織は発展する
のが当たり前で、一握りで甘んじて
いる指導者であつては能がないとい
う理念の理解ができるいないのでは
ないでしようか。

「一人の力は所詮一人の力」です
し、多くの人が結束すれば大きな仕
事ができるはずです。今日必要な指
導者は、俺についてこいではなく、
動かし上手の指導者だと思います。
優れた指導者に育てるには、体験で
きるポジションを与え、足りないと
ころはさり気なく援助していくこと
だと認識しています。若い指導者が
育たないのは育てようとしないから
だと思います。このような組織では
発展しないと思います。例え不良少
年が入隊しても、活動によつて少し
でも良くすることができれば大きな
成果だと思います。

私の団では身体障害、心の問題を
抱えた少年を進んで受け入れていま
す。英才教育をする組織ではありま
せんし、普通教育を特色を持つて進
めている組織であると理解していま
す。私は豊田地区をゼロから育てて、
今日、二十三三〇団、二〇七七名。毎
年増加を心がけ実績を上げてきて
います。おかげで法人格を持ち、専従
職員を置く、日本ではただ一つの地
区組織に発展し、愛知連盟では一番
登録の多い地区になりました。

私も愛知連盟内で奉仕を続けてい
ましたが、平成元年より日本連盟に
出され、いきなり組織・拡張委員長
として、しかも無策の組織倍増計
画を押しつけられました。各委員会
が総力を結集して推進することだと
信じてきましたので、再び呼びかけ
ります。

日本連盟組織・拡張委員長

宇野 真之

*宇野委員長は五月の全国会議で中央審

議会副議長に再任され、組織・拡張委員
会担当となつたため、委員長には石田
菊美氏が選任されました。

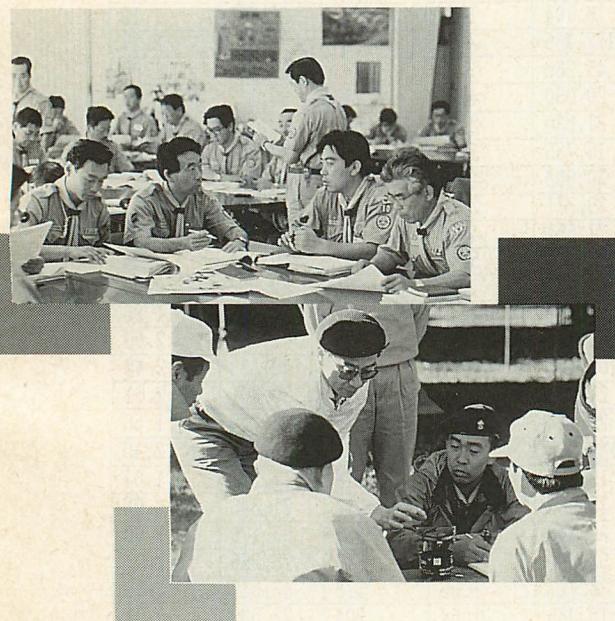
今後も引き続き、組織拡張に対するみ
なさまのご意見、ご感想をお待ちしてお
ります。

■シニアースカウト課程

主催	期別	期間	場所
秋田	第1期	9/23～9/26	藤倉山の家
茨城	第11期	11/20～11/23	土浦青少年の家
群馬	第6期	10/9～10/12	県立おにしそう年野外活動センター
埼玉	関東第15期	11/20～11/23	那須野営場
神奈川	第28期	10/30～11/2	山中野営場
山梨	第1期	9/12～9/15	本栖湖青少年スポーツセンター
東京	第33期	10/8～10/11	日向野営場
静岡	第20期	9/23～9/26	朝霧野外活動センター
奈良	第7期	11/20～11/23	奈良県立野外活動センター
大阪	第36期	10/8～10/11	キャンプおおさか
福岡	第12期	9/23～9/26	金光教久原教会

■ローバースカウト課程

主催	期別	期間	場所
日本連盟	第3期	10/9～10/12	那須野営場



ウッドバッジ実修所 (5泊6日の野営)

ウッドバッジ実修所では、スカウティングが「なぜ」役に立つか、また効果を上げるために何のような方法が有効であるかについて研修を行います。指導者としての魅力をさらに深めてみてはいかがでしょう。

課程	期別	期間	場所
ボーイ	第110期	10/6～10/11	那須野営場
シニア	第25期	9/11～9/16	那須野営場

団運営研修所

(2泊3日連続型または1日+1泊2日分割型の合宿)

団委員長ならびに団委員は団の運営や隊指導者への援助を行うという大切な役割を担っています。団運営研修所では団の運営者としての役割を理解し、団の管理と運営の能力を高めてみましょう。

主催	期別	期間	場所
茨城	第2期	平成6年 2/11～2/13	茨城県立青少年会館
群馬	第3期	11/11～11/13	群馬県青少年会館
埼玉	第3期	平成6年 2/11～2/13	那須野営場
千葉	第3期	10/29～10/31	未定
神奈川	第4期	10/9～10/11	川崎市立青少年の家
東京	第4期	10/9～10/11	日本連盟ボーイスカウト会館
新潟	第2期	10/9～10/11	未定
富山	第1期	11/21,27～28	二上青少年の家
福井	第3期	11/7,13～14	未定
長野	第11期	10/9～10/11	大町スキー場
岐阜	第2期	10/9～10/11	岐阜市少年自然の家
静岡	第3期	10/9～10/11	立正佼成会静岡教会
愛知	第3期	10/31～11/2	新城吉川野営場
京都	第2期	10/9～10/11	大原学舎
兵庫	第3期	10/9～10/11	兵庫県立総合体育館
大阪	第4期	10/9～10/11	大阪府下
大阪	第5期	平成6年 3/19～3/21	大阪府下
福岡	第2期	平成6年 2/11～2/13	脇山野営場
宮崎	第4期	10/9～10/11	宮崎県青年の家

コミッショナー研修所

(2泊3日の野営)

コミッショナーの役割はボーイスカウト運動全体の発展に欠かせないものです。その責任と任務を理解し遂行する資質の向上をコミッショナー研修所は目指しています。

主催	期別	期間	場所
北海道	第2期	未定	未定
青森	第1期	10/9～10/11	青森県青年の家キャンプ場
千葉	関東第5期	10/9～10/11	船橋市立大神保キャンプ場
東京	第3期	10/9～10/11	山中野営場
富山	第1期	10/9～10/11	井波町閑乗寺
愛知	第4期	9/24～9/26	新城吉川野営場
京都	第1期	10/9～10/11	広河原野営場

平成5年度後半のトレーニングコース

より魅力的なスカウティングのために

平成5年度後半のトレーニングコースを紹介します。このチャンスを生かして、同じ志を持った仲間とともに研鑽を積んではいかがでしょう。

今回紹介したもののはかに、これから指導者を目指そうという方を対象に「ボーイスカウト指導者講習会」も開催されています。最寄りの県連盟にお問い合わせしてください。

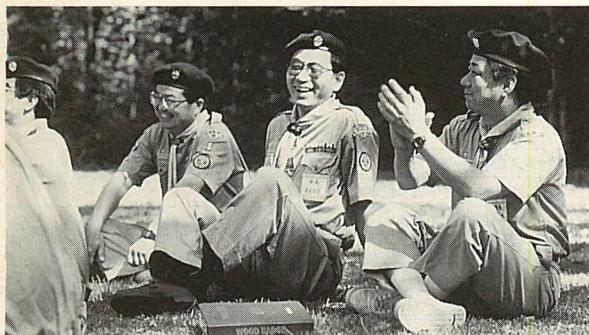
ウッドバッジ研修所

(3泊4日連続型または1泊2日+2泊3日分割型の野営)

ウッドバッジ研修所では、スカウティングを「いかに進めるか」について取り扱い、隊長として必要な基本課目を体験学習によって体得していきます。

ウッドバッジ研修所を修了された皆さんには、団の中で各部門の隊長として活躍することができます。

(期間、場所等変更になる場合もありますので、詳細は所属県連盟を通じて開設担当県連盟へお問い合わせください。)



ビーバースカウト課程

主 催	期 別	期 間	場 所
茨 城	第 3 期	11/20～11/23	土浦青少年の家
群 馬	第 3 期	11/19～11/22	群馬県青少年会館
埼 玉	第 4 期	10/31～11/3	那須野営場
神奈川	第 6 期	10/8～10/11	山中野営場
東 京	第 9 期	9/11～9/14	山中野営場
新 潟	第 1 期	9/12～9/15	みつきさわ野営場
静 岡	第 4 期	9/23～9/26	朝霧野外活動センター
愛 知	第 8 期	9/23～9/26	新城吉川野営場
奈 良	第 4 期	10/8～10/11	奈良県青年の家
大 阪	第10期	10/8～10/11	府立総合青少年野外活動センター
愛 嫒	第 2 期	9/12～9/15	三坂野営場
福 岡	第 5 期	10/8～10/11	金光教久原教会
沖 縄	第 2 期	10/31～11/3	源河野営場

カブスカウト課程

主 催	期 別	期 間	場 所
宮 城	第11期	9/23～9/26	仙台市青葉区宮町天使園
栃 木	第16期	9/3～9/6	那須野営場
埼 玉	関東第60期	10/31～11/3	那須野営場
千 葉	第47期	10/8～10/11	県立鶴舞青年の家
神奈川	第72期	9/23～9/26	山中野営場
東 京	第83期	9/11～9/14	山中野営場
東 京	第84期	10/8～10/11	山中野営場
福 井	第 6 期	未定	未定
静 岡	第47期	9/23～9/26	太田山野営場
愛 知	第64期	9/12～9/15	新城吉川野営場
愛 知	第65期	10/8～10/11	新城吉川野営場
兵 庫	第47期	9/23～9/26	三田野営場
大 阪	第94期	9/23～9/26	信太山青少年野外活動センター
大 阪	第95期	11/20～11/23	豊中市立青少年野外活動センター
福 岡	第21期	9/23～9/26	脇山野営場

ボーイスカウト課程

主 催	期 別	期 間	場 所
栃 木	第14期	10/22～10/25	那須野営場
群 馬	第 19 期	9/23～9/26	県立おにし青少年野外活動センター
埼 玉	関東第60期	11/20～11/23	那須野営場
千 葉	第39期	10/8～10/11	船橋市立大神保キャンプ場
神奈川	第70期	9/23～9/26	山中野営場
東 京	第85期	9/11～9/14	日向野営場
東 京	第86期	10/14～10/17	日向野営場
愛 知	第64期	9/12～9/15	新城吉川野営場
愛 知	第65期	10/8～10/11	新城吉川野営場
兵 庫	第38期	9/23～9/26	加古川高田野営場
大 阪	第99期	9/23～9/26	キャンプおおさか
大 阪	第100期	11/20～11/23	泉南市立青少年の森
福 岡	第23期	10/8～10/11	脇山野営場

統一しているものをお忘れなく

ユニフォームは半そでですか？個人で用意するものですか？隊で支給するものですか？

ユニフォームだけでなくネッカチーフなどの付属品やプログラム用品には、最初に用意するもの、後からそろえていくものの、隊で支給するもの、隊で統一しているものなどがあります。それらが、初めてボイスカウト活動に参加するスカウトと保護者に分かりやすいよう、指導者の方々から個別に具体的に指示をお願いいたします。

日数に余裕をみてご用意ください

各都道府県の需品部には、必要とするだけの需品の在庫がないこともあります。その際にはお渡しまでに少々時間がかかりますので、日数に余裕をもってご準備ください。

ボイスカウト用品申込書

平成____年____月____日

ボイスカウト_____県連盟_____第_____団

氏名_____ ☎ _____()

チェック	品 名	価 格	数 量	金 額
	ベレー（縁革つき）緑 S・M・L	1,800		
	ベレー（ニュージーランド製）S・M・L・LL	2,000		
	ネッカチーフ（ ）			
	チーフリング（ ）			
スカウト シャツ	B150S B160S B165S B170S B180S		4,500	
	B150L B160L B165L B170L B180L			
	B64LP B67LP B70LP B73LP B76LP B79LP			
	B84LP B89LP B94LP			
	セーター S・M・L	5,100		
	キャンピングシャツ M・L	4,100		
キャンピング ショーツ	B64SP B67SP B70SP B73SP B76SP B79SP		4,300	
	B84SP B89SP B94SP			
	M	670		
	L	740		
	M	200		
ガーター(房なし)	L	320		
ボイベルト		700		
ボイナスカン	布	100		
	革	120		
ボイTシャツ M・L・LL		1,200		
ウィンドブレーカー S・M・L・LL		6,500		

チェック	品 名	価 格	数 量	金 額
	班別章（ ）	120		
	ハンドブック ①進歩の手引	400		
	②ハイキング	250		
	③キャンピング	280		
	④自然愛護	300		
	技能章ガイドブック「野営章」	600		
	「野営管理章」	600		
	「炊事章」	650		
	地図とコンパス	200		
	ロープむすび	160		
	ボイスカウト急救法	500		
	四季の星座	300		
	安全入門	800		
	日本の国旗	350		
	スカウト手帳	280		
	ボイスカウト進歩記録帳	150		
	ボイスカウト歌集	320		
	号 箐	420		
	手 旗	750		
	ロープ 6m	500		
	コンパス（ ）			
	座標定規	100		
	簡易計測器	400		
	マップメーター	500		
	ハバサック	3,200		
	デイパック	3,300		
	キスリング	13,000		
	ポンチョ（ ）			
	シュラフ（ ）			
	食 器（ ）			
	スプーンセット（はし付）	370		
	水 筒	3,400		
	小 計			円
	消費 税			円
	合 計			円

新入隊員を迎える指導者の方へ 需品の準備はお早めに

需品カタログをお役立てください

ボーイスカウトに入団すると、さっそくユニフォームなどをそろえることになります。何をどこで買えば良いか分からぬ新入隊の子どもたちや保護者の方々には、需品カタログ1993年度版および需品申込書をご活用のうえご説明ください。

*カタログ、申込書とも7月に各団あてにお送りしています。申込書は必要部数をコピーしてお使いください。また、このページの表もコピーして使えます。

ビーバースカウト用品申込書

チェック	品 名	価 格	数 量	金 額
	ビーバーキャップ M・L・LL	1,000		
	ビーバーネッカチーフ	300		
	ビーバーチーフリング	100		
	ビーバーベスト S・M・L・LL	2,300		
	ビーバー半ズボン S・M・L・LL	2,400		
	ビーバーストッキング	550		
	ビーバーTシャツ S・M・L・LL	1,200		
	ビーバートレーナー S・M・L・LL	2,000		
	ビーバージャンパー 120・130	3,000		
	ビーバーノート	150		
	ビーバースカウト歌集	350		
	ビーバースカウトネーム	200		
	ビーバーザック	2,200		
	ビニールポンチョ()	1,000		
	食 器()			
	スプーンセット(はし付)	370		
小 計				円
消 費 税				円
合 計				円

カブスカウト用品申込書

チェック	品 名	価 格	数 量	金 額
	カブキャップ M・L・LL	900		
	カブネッカチーフ	620		
	カブチーフリング	180		
	スカウト シヤツ 半 そ ぞ さ シヤツ 長 ま さ	C130S C140S C150S C160S C130L C140L C150L C160L	半 そ ぞ さ シヤツ 長 ま さ	4,300 5,000
	スカウト パンツ 半 ズ ボ ン 半 ズ ボ ン 半 ズ ボ ン 半 ズ ボ ン	C58CSP C61CSP C64CSP C67CSP C70CSP C73CSP C78CSP C83CSP C88CSP C58LP C61LP C64LP C67LP C70LP C73LP C78LP C83LP C88LP	半 ズ ボ ン 半 ズ ボ ン 半 ズ ボ ン 半 ズ ボ ン	4,100 4,600 4,600 4,900
	セーター M・L	4,900		
	キャンピングシャツ M・L	4,100		
	キャンピング ショーツ 半 ズ ボ ン	C61SP C64SP C67SP C70SP C73SP C78SP C83SP C88SP	半 ズ ボ ン	4,100 4,600
	ストッキング	690		
	カブベルト M L	480 500		
	カブガーター	200		
	カブナスカン	100		
	カブTシャツ M・L・LL	980		
	りすの道	70		
	カブブック うさぎ・しか・くま	380		
	カブブック チャレンジ章	380		
	カブスカウト百科	700		
	カブスカウト歌集	250		
	カブスカウトネーム	200		
	ローブ 4m	400		
	デイパック	3,300		
	ハバザック	3,200		
	舎營ザック	6,400		
	ビニールポンチョ()	1,000		
	シュラフ()			
	手 旗	750		
	コンバス()			
	食 器()			
	スプーンセット(はし付)	370		
	水 瓶	3,400		
	小 計			円
	消 費 税			円
	合 計			円

第36回 ジャンボリー・オン・ジ・エアー (JOTA)

今年もあります、空のジャンボリー

平成5年10月16日(土) 0:01~17日(日) 23:59



世界スカウト機構の提唱する世界的なスカウトのアマチュア無線行事、JOTA。電波を通じて国内各地や外国のスカウト仲間と交信し、お互いを理解し、知識と友情を深めましょう。

免許を持たないスカウトも、参加局の交信を横で聞き、各地、各国のスカウト活動を理解することができます。

また、この行事を機会として、関連する特修章、技能章にチャレンジしましょう。

参加方法

スカウト関係者であれば、誰でも参加することができます。班・隊・団・地区・県連盟で、それぞれのプログラムとして実施をしたり、個人・任意のグループ(クラブ等)として参加するなど、形態は問いません。

所属する隊・団・地区・県連盟等でプログラムとして実施される場合は、これに参加してください。周辺で実施されない場合は、一般のアマチュア無線局の協力を得て参加してください。

1. アマチュア無線の免許を所有する方の氏名・所属団・住所・活動状況等を話し合い、記録しましょう。

行事終了後は、これらの記録をとりまとめ、所定の様式による報告書を作成していただきます。

2. アマチュア無線の免許を持たない方 日本では、免許を持たない者の交信は、電波法で禁止されているため、参加局の交信を聴取することによる参加となります。

世界的に定められている下記の公式スカウト周波数において、スカウト仲間を呼び出すか、応答し交信相手を決めます。相手局が決まつたら、他の周波数に移り交信を開始します。ただし、周波数帯によっては、混信のため移れない状態のこともありますので注意が必要です。

運用方法

● ● ●

公式周波数といつても、ボイスカウトの独占周波数ではないので、使用者には、その周波数が使われていないかどうかよく聞き、他の局に迷惑をかけないように心がけましょう。また、他のアマチュア無線局の理解と協力が得られるように正しい運用マナーに努めましょう。

周波数帯(BAND)	電話(PHONE)	電信(CW)
7MHz帯	7.090MHz	7.030MHz
14MHz帯	14.290MHz	14.070MHz
21MHz帯	21.360MHz	21.140MHz
28MHz帯	28.990MHz	28.190MHz

周波数帯(BAND)	電話(SSB)	電話(FM)
3.5MHz帯	3.545MHz	
50MHz帯	50.250MHz	*51.440MHz
144MHz帯	144.250MHz	144.340MHz
430MHz帯		433.340MHz

3.5MHz帯の世界公式スカウト周波数は、日本ではアマチュア無線に割り当てられていません。日本国内では、次の周波数を利用して下さい。

1. 参加局は、免許を受けている出力・周波数・電波型式の範囲内で運用しましょう。
2. 電波法その他諸規則を厳格に守り、日本アマチュア無線連盟の定める各周波数帯の電波型式利用区分に従ってください。
3. 呼び出しは次の方法で行い、また応答します。
- 電話 CQジャンボリー
電信 C Q J A M
4. 世界公式スカウト周波数は、原則として呼び出しだけに利用します。

- には世界スカウト事務局発行の参加証をお送りします。
- ・免許切れにご注意、再免許申請をわざわざして下さい。
- ・アマチュア無線局の無線設備の操作は、無線従事者の資格者でなければ行なうことはできません。
1. 「無線通信章」をめざせ技能章・
2. 和文通信表により、電文を送信できるとともに、欧文通話表を用いてアルファベットを言えること。
3. 国内10局以上の交信記録と交信章(QSLカード)5枚以上を提示すること。
- 注／社団局発行のカードには、従事者(オペレーター)が明記されていること。

第36回ジャンボリー・オン・ジ・エアー 参加・交信報告書(様式)

報告者	氏名	所属	連盟 第 団 隊	社団名
	局名			
住所				
参加者	運用者	スカウト 指導者 その他 人 人 人	合計 交信 受信 記録	局名 日時・信号強度・氏名・所属隊/団/連盟等
	聴取者	人 人 人		
	訪問者	人 人 人		

第11回 日本ジャンボリーの歌

蒼き草原より 未来へ

♩ = 126

岩谷時子 作詞
樋口康雄 作曲



8

F F/A Gm C7 F F/A Gm C7
mfp Jambo Jam bo ree wow wow wo wo- くまほじつしゅうなたさみうらんきにみむまみながらみたら
F F/A D7/A Gm F/C Dm7 Gm F/C G7(SUS4) F/C G7 C7
とねおくるまこのまことうはねもなきいなたこなちこつかれはうらがはうわじくせめ
のはよおほおをひよえでびむよB'D B'mD' B'C F/C ううはああこおおぞそらぐか
cresc. F F/A B' D D7/A Gm F/C Dm7 Gm C7 F
いりあけりだしあいづおじまらいににそだうういげんらんんんらりうみみたんじこ
まぶしいねたいようがかぜさえもとうめいなのだ F/C 1.2. Gm C7 F
ちきゅうにもやさしいゆめををわすれな い Jam bo ree !
F/C 3. Dm7 Gm C7 F
ゆめををわすれな い Jam bo ree !

二.
三. ジャンボジャンボリー ウオウオウオウ
星たちに守られながら
眠るのはいいなこれが初めてだ
友よ消して静かに友よ今夜こそは
灯り消して静かに大地の歌きこう
まぶしいね太陽が
風さえも透明なのだ
地球上にも優しくここる育てよう
ジャンボリー！

一.
ジャンボジャンボリー ウオウオウオウ
久住山みんなの女神
とおくまで来たね夏は美しい
友の名を呼び友と語りあおう
空の色より蒼い草原より未来へ
まぶしいね太陽が
風さえも透明なのだ
地球上にも優しく夢を忘れない
ジャンボリー！

作詞 岩谷時子
作曲 樋口康雄

蒼き草原より 未来へ

いわたにとき 二
岩谷時子さん

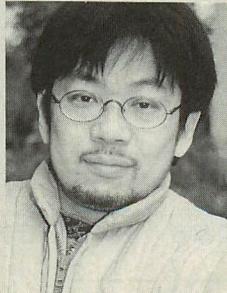
神戸女子学院英文科を卒業、宝塚歌劇団出版部、東宝芸術部に勤務。越路吹雪や加山雄三ほか多くの歌手への作詞を行い、その後作詞家として独立。日本レコード大賞作詞賞、日本レコード大賞、芸術祭文部大臣賞、東京都文化賞など多くの賞を受賞。本年、勲四等瑞宝章を受ける。

近年の代表作品はミュージカル「レ・ミゼラブル」、「ミス・サイゴン」の訳詞など。

ひぐちやすお
樋口康雄さん

1952年、東京に生まれる。音楽好きでバイオリンを趣味にしていた父の影響を受け、幼いときからピアノに親しむ。高校時代より、NHKの軽音楽番組の編曲を皮切りに、テレビドラマ、劇場用映画、舞台音楽、レコード、CMなどの多数の作曲を手掛け今日に至る。

小学校時代ボーイスカウト東京第74団(現在の大田第7団)で活躍していたというスカウトOBもある。



世界のボーイスカウト

—世界スカウト機構加盟国と加盟員数—

(1993年7月23日現在)

現在、世界スカウト機構に加盟している国・地域は134、加盟員人口は合計約1600万名を数えます。

この世界スカウト機構加盟国ならびに各国の加盟員数を紹介します。

インターアメリカ地域 (32か国)

事務局：コスタリカ、チリ

アルゼンチン	11,170
バハマ	1,077
バルバドス	4,263
ベリーズ	1,117
ボリビア	6,167
ブラジル	62,908
カナダ	269,425
チリ	64,409
コロンビア	20,973
コスタリカ	5,838
ドミニカ	1,100
ドミニカ(共和国)	3,200
エクアドル	4,153
エルサルバドル	4,180
グレナダ	1,052
グアテマラ	12,339
ガイアナ	294
ハイチ	9,859
ホンジュラス	2,251
ジャマイカ	8,347
メキシコ	58,599
ニカラグア	1,779
パナマ	4,447
パラグアイ	2,310
ペルー	12,276
セントビンセント・グレナディン	626
セントルシア	1,494
スリナム	2,601
トリニダード・トバゴ	7,718
アメリカ合衆国	4,625,800
ウルグアイ	3,089
ベネズエラ	10,626

ヨーロッパ地域 (30か国)

事務局：スイス

アルメニア	1,022
-------	-------

オーストリア	16,598
ベルギー	81,023
○クロアチア	3,395
キプロス	5,051
デンマーク	49,515
フィンランド	82,372
フランス	119,054
ドイツ	136,638
ギリシア	19,979
ハンガリー	21,260
アイスランド	4,059
アイルランド	50,200
イスラエル	29,600
イタリア	106,485
○ラトビア	1,037
リヒテンシュタイン	1,208
ルクセンブルク	5,535
マルタ	2,111
モナコ	91
オランダ	114,845
ノルウェー	32,672
ポルトガル	47,903
○ルーマニア	5,000
サンマリノ	263
スペイン	63,866
スウェーデン	146,215
スイス	62,725
トルコ	30,407
イギリス	657,466

アジア太平洋地域 (22か国)

事務局：フィリピン	
オーストラリア	148,859
バングラデシュ	368,063
ブルネイ	2,442
中国（台湾）	102,109
フィジー	7,364
ホンコン	54,932

アフリカ地域 (32か国)

事務局：ケニア

ベナン	9,530
ボツワナ	4,660
ブルキナファソ	10,153
ブルンジ	3,615
カ梅ルーン	6,933
中央アフリカ	7,000
チャド	2,850
コモロ	2,200
コートジボアール	6,436
エチオピア	121
ガボン	3,835
ガンビア	7,862
ガーナ	7,000
ギニア	3,470
ケニア	142,608
レソト	371
リベリア	4,883
マダガスカル	6,220
モーリシャス	1,901
ナミビア	1,241
ナイジェリア	46,701
ルワンダ	16,247
セネガル	5,882
シェラレオネ	9,972
南アフリカ	42,395
スワジ蘭	4,994
タンザニア	18,834
トーゴ	10,717
ウガンダ	66,558
ザイール	62,842
ザンビア	5,332
ジンバブエ	14,978

(ここで紹介したものの他に世界スカウト機構に未加盟でスカウト運動を展開している国・地域があります。)

※○印は、1993年に開催された第33回世界スカウト会議（開催地タイ・バンコク／7月19日～23日）にて新たに世界スカウト機構への加盟を承認されました。

※1990年の第32回世界スカウト会議時に加盟国として承認されたチェコスロバキアは、分離独立後、チェコおよびスロバキア両国が改めて世界スカウト機構に対する国別加盟を申請準備中です。

※第32回世界スカウト会議以降にキリバスが新たに世界スカウト機構に加盟しました。

「スカウティング」'94年1月号 新春 誌上名刺交換のご案内

いつも月刊誌『スカウト』『スカウティング』をご愛読いただきまして、ありがとうございます。さて、来年も『スカウティング1月号』に恒例の「新春の名刺交換」のページを設けます。お名前のほか、20字以内のメッセージを添えることもできますので、全国のスカウト関係の方々への年始のご挨拶として、年賀状がわりにご利用されてはいかがでしょうか。皆様のご応募をお待ちしております。

財団法人ボーイスカウト日本連盟

●規 格

1口 52ミリ×30ミリ (たて形)

原寸大

※ 原稿は、お名前のほかに、①住所、電話番号、役職名など、または、
②20字以内のメッセージとします。

※ 掲載を申し込まれた方には、1月号をお送りいたします。

●掲載料

1口 5,000円 (消費税150円を含め、合計5,150円となります)

●締め切り

平成5年10月末日 (消印有効)

●原 稿

① スカウト誌・スカウティング誌の巻末に綴じ込みの払込通知票の裏面にある通信欄に、たて書きの楷書で分かりやすく記入してください。

② 2口以上のスペースをご希望の場合は、封筒に「名刺交換」と明記して、原稿を別途、日本連盟広報課あてお送りください。お申し込みは最大20口 (1ページ分) まで承ります。

※ 自筆 (毛書体など) 原稿をそのまま掲載することや、書体の指定はご容赦ください。

●送金方法

お申し込みと同時に、次のいずれかの方法でお送りください。

〈郵便振替〉 東京1-82610 財団法人ボーイスカウト日本連盟需品部

※ スカウト誌・スカウティング誌に綴じ込みの払込通知票をご利用ください。
払込料金が不要となります。

〈銀行振込〉 三和銀行武蔵境支店 普通預金 №.310054

〈現金書留〉 「名刺交換」と明記の上、下記の日本連盟・広報課までお送りください。

郵便局または銀行が発行する受領証をもって、領収書にかえさせていただきます。

特に領収書が必要な方はお申し出ください。

●お問い合わせ先

財団法人ボーイスカウト日本連盟 事務局 広報課
〒181 東京都三鷹市大沢4-11-10 ☎0422-31-5161(内線276)

日本連盟からのお知らせ

●叙勲・褒章受章者

スカウト運動をはじめ様々な分野へのご貢献を讃え、心からお祝い申し上げます。

藍綬褒章
森谷 吉一（宮城県連盟名誉会議議員）

●会議

七月常任中央審議会

七月十日、東京・国立教育会館で開催されました。廣瀬中央審議会議長ほか十九名が出席、渡邊総長ほか五名が参席。

一 平成五年度事業の推進について

廣瀬議長から本年度事業計画の展開、特に重点目標に掲げられた各項目の取り組みと推進について次のとおり説明があり、協議の結果、承認されました。

三 新設技能章「点字章」「介護章」図案について

七月十九日から二十三日まで、タイ・バンコク市で開催される第三十三回世界スカウト会議への日本代表団の参加について説明があり、その編成と同会議期間中ににおける議事および投票については、同代表団に一任するこ

四 日本連盟財政の確立について

廣瀬議長から中央審議会副議長のそれまでの主務担当について、次のとおり報告があり承認されました。

①「すべての団にビーバースカウト隊を設置する」は組織・拡張委員会

②「指導者の資質の向上を図る」は指導者養成委員会

③「みんなで一級スカウトを育てる」はプログラム委員会

④「地域との連携の強化に努める」について

は野営・行事委員会がそれぞれ主として当たり、重点目標の達成を図っていく。また各委員会は、すでに提出されている総長諮問委員会の答申書への対応や種々の検討作業については期限を定め、計画性のある執行を図っていくことなど。

二 運営委員長会同の取り組みについて

廣瀬議長から以下のようないいとこなさされました。

三 運営委員長会同の取り組みについて

事業計画の推進に伴う各委員会の取り組みについて重点目標の達成のために各委員会の積極的な活動と合わせ、委員会間の調整が重要。そのため運営委員長会同において委員会間の作業上の調整や重要事項の検討などを行つていく。運営委員長会同は連絡調整を行うとともに、運動推進のチエック機能を果たし重点目標推進の施策づくりと達成の原動力となるよう努めていく。

(2)活動着・セーターの販売促進について

六月末日時点の各県連盟における活動着・セーターの販売状況の説明があり、さらに一層の購入促進への協力が要請されました。

五 第三十三回世界スカウト会議参加について

七月十九日から二十三日まで、タイ・バン

犬飼康元プログラム委員長から、平成五年度年次全国会議において承認された新設技能章「点字章」「介護章」の図案について説明があり承認されました。

六 平成五年度冬季海外派遣の実施について

第九回オーストラリア（第一回アジア太平

ました。

中平映次郎副議長——教育規定改正特別委員会及びローバースカウト全国大会について

宇野眞之副議長——組織・拡張全般及び第十

回日本ジャンボリーについて

上島真一郎副議長——財政全般について

統いて次の二点につき審議されました。

(1)維持会費の増収について

平成五年度県連盟への維持会費依頼額について説明がありました。特に本年度收支予算の策定において、維持会費の増収を図らなければならぬことから県連盟への依頼額設定の経緯について説明があり、協議の結果、承認されました。

(2)活動着・セーターの販売促進について

セーターの販売促進への協力が要請されました。

洋) ベンチャーピー派遣について説明があり承認されました。

七 全国ローバースカウト大会役員について

今夏開催される全国ローバースカウト大会に開催されました』の大会役員について、説明があり承認されました。

八 ガールスカウト・ボイスカウト共同声明について

一九九二年五月にガールスカウト世界連盟と世界スカウト機構との間に取り交された共同声明の精神と主旨に則してガールスカウト日本連盟および本連盟が同意した両運動の関係に関する共同声明案について説明がありました。文章表現に一部修文を要する箇所がありましたが、今後ガールスカウト日本連盟と調整を進めていくことで承認されました。

九 その他

(1) ユニフォーム関連教育規定改正について

五月(改選後) 中央審議会において、常任中央審議会に付託されたユニフォーム関連教育規定改正について説明があり、継続審議とすることが承認されました。

(2) 県コミッショナーの交替について

大分県連盟の県コミッショナーが津田邦蔵氏から高橋常見氏に交替される旨説明があり、承認されました。

(3) 県連盟規約の一部改正について

北海道連盟および長崎連盟より、県連盟規約の一部改正について申請があり協議の結果、承認されました。

なお、日本連盟教育規定改正に伴う県連盟規約の一部改正について申請があり取り扱いを見直す必要があるのではないかとの見地から協議

議がなされた結果、今後提出される申請についての承認は正副議長に一任することとなりました。

● 国際関係(派遣員募集)

第九回オーストラリア(第一回アジア太平洋)

ベンチャーピー派遣

派遣人員 スカウト…三十六名、指導者…四名、計四十名

期間 平成五年十二月二十五日～平成六年一月十四日

場所 オーストラリア クイーンズランド州

ブリスベン カリンガル野営場

替りがありました。

東海ブロック
新任 山根良介(二重連盟理事長)/五月二十日付で委嘱)

四国ブロック
新任 井上昌俊(愛媛県連盟理事長)/五月二十一日付で委嘱)

新任 長谷川好洋(三井造船株式会社取締役)/七月五日付で委嘱)

新任 安部浩平(電気事業連合会会長)/七月九日付で委嘱)

新任 芹沢守利(社団法人日本民営鉄道協会会長)/七月九日付で委嘱)

新任 弓倉礼一(日本化學纖維協会会長)/七月十三日付で委嘱)

新任 新谷勝(日本証券業協会会長)/七月十三日付で委嘱)

モンゴル・スカウト運動の展開に対する事前調査

第三十三回世界スカウト会議

期間 七月十九日～二十三日

場所 タイ パンコク

会議テーマ 「二〇〇一年にむけて」

日本からの派遣員人員 世界委員一名、代表

六名、オブザーバー十名

代表団長 廣瀬文一(中央審議会議長)

モングル・スカウト運動の展開に対する事前調査

期間 六月二十五日～七月一日

派遣先 モンゴル国 ウランバートル

派遣員 野田美路(日連事務局)

県連盟より選ぶ評議員

新任 越智正三(愛媛県連盟副理事長)/六月二十日付で委嘱)

新任 西田全司(岡山連盟理事長)/七月十五日付で委嘱)

スカウティング'93-9

●研修会予定

スカウトソンング研修会

スカウト活動の場に常に歌声が聞こえ。プログラムが楽しく展開できるようにするため、指導者を対象に歌唱および歌唱指導法の修得を図ることを目的に開催します。

期日 十月九日～十月十一日（休日）二泊三日

場所 山梨県甲府市内

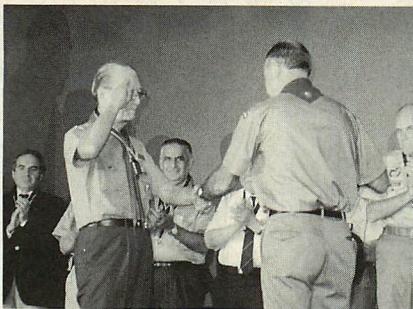
●ブロンズウルフ章および各國連盟功労章の受章

七月二十三日、第三十三回世界スカウト會議（タイ・バンコクにて七月十九日から二十三日にかけて開催）の席上、廣瀬文一中央審議会議長ならびに吉田宏国際コミッショナーに世界スカウト機構よりブロンズウルフ章が贈呈されました。このブロンズウルフ章は世界のスカウト運動の発展に顕著な功績が認められた指導者に贈られるものです。

廣瀬議長は世界ジャンボリーなど世界的な行事に参加するとともに、日本ジャンボリーや日本アグーナリーをはじめとする日本連盟主催行事の実施にあたり重要な役割を果たされ、国際交流の促進に努力されました。

吉田国際コミッショナーはアジア太平洋地域スカウト委員会、アジア太平洋地域財政小委員会、世界スカウト委員会の各委員を務めました。

ブロンズウルフ章を胸にされた
吉田国際コミッショナー（左）



ブロンズウルフ章を胸にされた
廣瀬中央審議会議長（左）

●九月の日本連盟

九月中の主な予定をお知らせします。

九月十五日（水）
スカウトの日

九月二十四日（金）
運営委員長会同

九月二十五日（土）
第十一回日本ジャンボリー実行委員会
（第一回）

同じく世界スカウト会議の席上、吉田国際コミッショナーにボイスカウト力ナダ連盟のシルバーフォックス章ならびにシンガポールスカウト連盟の特別功労章（ディステイティングインューサービスアワード）が贈呈されました。この二つの功労章は、同氏が先ほど紹介した諸委員会のメンバーとして、また世界スカウト財團理事としてアジア太平洋地域および世界のスカウト運動に対する多大な功績によるものです。



ブロンズウルフ章



レターニー

来年は11N.Jの年です。会場にはアマチュア無線特設局が開設され、全国から集まつたスカウトハムが、特設局で記念すべき運用に胸をおどらせ、訪ねてくれることと思います。

電波の正しい利用を

中澤 勝

スカウト活動における電波の利用は、古くは市民無線から始まり、簡易無線、アマチュア無線、パーソナル無線、特定小電力無線と、多くの種類の電波が利用され、安全の確保、通信の確保などに色々な形で利用されています。

どんな種類の無線であっても、すべてが電波法の適用を受け、法に基づいた利用をしなければならないのですが、最近その利用の仕方に問題のあるケースが大変多く見られるようになりました。

アマチュア無線については、近年になって各連盟、地区、団で社団局を設立し、経験豊富なスカウトハムのもとで、正しい電波利用について指導がなされているようです。しかし、まだ問題のあるケースが無くなつたわけではありません。

幸いなことに、ボイススカウトではラジオスカウティングが盛んになり、全国に多くのスカウトハムが誕生してきました。日本ボイススカウトアマチュア無線クラブには上級資格を持ったベテランがたくさんおられ、全国各地で日々、スカウトやスカウターを指導されています。

電波の利用について疑問に思われる事があれば、気軽に相談してください。免許さえ取得すればそれでよいわけではなく、正しい利用の仕方を指導者が勉強し、スカウトに指導しなければならないのです。

(滋賀・大津第十二回シニア一隊長)

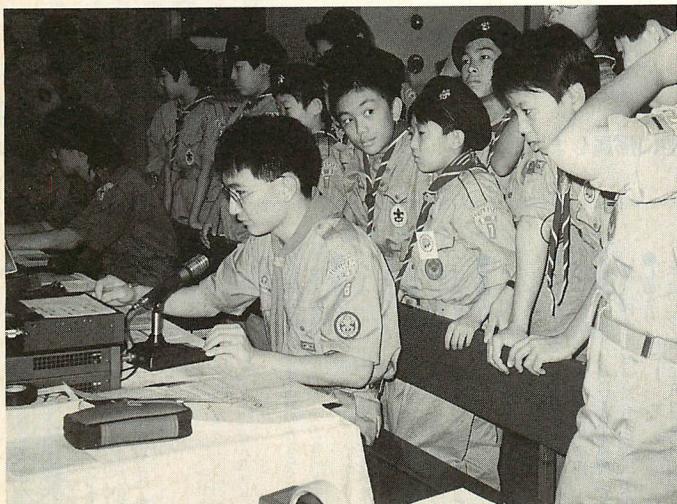
たベテランです。これだけ経験豊富なメンバーが一堂にそろうのは、一般のアマチュア無線局でもほとんど不可能に近いことと言えます。

これからラジオスカウティングを始めようとす る方、すでに免許は取得しているがスカウティングにおける電波の利用について疑問のある方などはぜひジャンボリー無線局を訪ねてください。一緒に勉強しましょう。

いつも楽しくスカウティング誌を読ませてもらっています。

さて、僕がいつも思っていることは、どうして富士スカウトだけあんなに「すごい」とみんな思われるのかということです。たしかにすごいのは分かりますが、シニア一が富士なら、ボイ一だつて菊スカウトがあると思うのです。

富士スカウトは、シニア一が終わつて指導者になつても記章が左ポケットに光つていて、ボ



菊スカウトにも注目を

永戸 隆義

ーイだつて菊になるのはそう簡単ではないと思ひます。そこで、シニア一に上進した時に「僕は菊スカウトになつたんだよ。」という何かの記章をスカウトに与えてはどうでしょうか。記章を付けられるのは、スカウトのうちだけでも良いと思います。そうすることにより、ボイ一からシニア一への上進率も少しはアップするのではないかでしょうか。それと、制服を見ただけで菊スカウト、富士スカウトを取つたんだとみんなに分かつてもらえば、スカウトはとても大きな信頼を受け、また快活でもあるスカウトになるのではないでしょう。

(三重・鈴鹿第一回シニア一隊副長)

Jamboree Song

募 集

スカウト諸君に長く親しまれる、明るく楽しい歌を募集します。スカウト関係者以外の方もふるって、ご応募ください。雄氏、作詞を芦原時子さんと、いすれも著名なお2人のご協力を 통하여曲ができあがりました。

応募方法

締切り／平成5年9月30日（必着）

送り先／〒181 東京都三鷹市大沢4-11-10

（財）ボーイスカウト日本連盟「11NJの歌」係

審査／11NJ実行委員会

発表／「スカウト」「スカウティング」誌12月号誌上

表彰／入選1点〈賞状および副賞〉 佳作2点〈賞状および記念品〉

備考／①曲付きの歌詞、または歌詞のみで応募してください。

②歌詞、曲とも修正して使用することができます。

③応募作品は、1点ごとに住所・氏名・年齢・職業（スカウト関係者は所属・級・役務）を明記してください。

④応募作品はお返ししません。

⑤入選作の著作権は、（財）ボーイスカウト日本連盟に帰属します。

第11回日本ジャンボリーの歌

第十一回全国ボーイスカウト写真コンテスト

主催 富士写真フィルム株式会社 株式会社日本カメラ社

〔応募のきまり〕

●テーマ

「ボーイスカウト」をテーマに、どんな内容でも応募できます。スカウトはどんなテーマでも応募できます。

●部門

少年の部 二十歳未満の方ならどなたでも応募できます。
成人の部 二十歳以上の方ならどなたでも応募できます。

●応募方法

テーマにそつて、自由な写真をとつてください。応募用紙用紙は「スカウト」誌9月号以降または本誌1月号以降に掲載されているものをお使いください。応募用紙はコピーしてお使いいただけます。

●作品のサイズ

カラー、モノクロともサービス料以上四つ切り以下。
パラマサイズも可。

●送り先 お問い合わせ先

〒181 東京都三鷹市大沢4-11-10

（財）ボーイスカウト日本連盟「写真コンテスト」係
〒103-3256（天使谷）

平成5年1月18日（当日消印有効）

審査委員

秋山庄太郎氏（写真家）

およびボーイスカウト日本連盟審査委員会

●発表 「スカウト」「スカウティング」誌および「日本カメラ」誌上。ただし、入選者には直接通知します。

●応募上の注意

応募作品は平成5年1月以降に撮影したコンテスト・印刷物などに未発表のもので、他に発表または使用予定のないものに限ります。

原則として、応募作品はお返しいたしません。
入選作品は、ネガ（ネガフィルム）の提出をお願いします。
入賞作品の使用権は、入賞登録のほかに日本連盟機関誌等に掲載することがあります。

少年の部・成人の部とも、入賞された方にはそれぞれ賞状、副賞等が贈呈されます。

スカウティング誌は再生紙を使っています。
貴重な森林資源を守り、自然の恵みに感謝して、今後も継続的なスカウティングの教場が維持できるよう願っています。

きみもぼくも名力メラマン

Scout 93年 - 9月号
No. 396

■「スカウトの日」特集！
今年はどんな日に!?

■スカウトもりもりコミック⑨
よみがえれ アキカン！
スカウトカントリ一大作戦
まんが・荘司としお

平成五年度 秋の全国交通安全運動

交通安全に関する知識の普及と意識の高揚を図りながら、交通ルールとマナーを習慣づけることが事故防止には必要です。全国交通安全運動では、この目的を目指して各地で様々な活動が展開されます。

主催 総務省など

期間 9月21日（火）～30日（木）

▼お詫びと訂正▲

●現在、発売中の「ボーイスカウト隊長ハンドブック別冊『進歩課程の進め方』」二十四ページの二行目と十行目に、「ちかい」と「おきて」について班長と話し合っておりありますが、「ちかい」と「おきて」の誤りについて隊長と話して、「ちかい」と「おきて」の誤りです。お詫びして訂正いたします。

「スカウト」「スカウティング」は、全国各団に各冊お送りしています。団の通信連絡先をお送りしておりますので、住所の誤り、変更がある場合は日連組織部までご一報下さい。なお、団配布の購読料は、登録料に含まれています。
※本誌のバックナンバーを希望されるときは、はがきで日連広報課までご注文下さい。

目的に応じたナイフを!

正しい知識と取り扱い方をしっかりと身につけて目的に応じたナイフ・工具をお選び下さい。

需品部
NEWS

①ラックサックNL

(ヴィクトリノックス)

¥4,800 品番81483

押す、引くのどちらでも切れる鋸が特長。

刃渡り:80mm 6丁 出刃

重量:100g



②バイオニアNo.1AL (ヴィクトリノックス)

¥2,600 品番81499

スイスアーミーナイフ「ソルジャー」と同型のアウトドアバージョン。刃渡り:6.3cm 4丁出6徳 重量:70g

刃渡り:

6.3cm

4丁出

6徳

重量:

70g



③ナイフケースNo.20

¥3,300 品番81590

大型のポケットナイフを収納できる革製ケース、ベルト通し付。

収納可能なナイフ:

ラックサックNL、

エツカナイフ

NEW

④ナイフケースNo.88

¥2,500 品番81584

金具付のアクティブタイプな革製ケース。収納可能なナイフ:

スカウトナイフ、バイオニアNo.1AL



■工具類

①プラムAX(大)

NEW ¥9,800 品番81437

②プラムAX(小)

NEW ¥4,700 品番81421

切れ味、使いやすさに定評のプラム社製、アメリカ連盟からの輸入品。柄はモールドタイプのため交換できません。革ケース付

③なた ¥3,300 品番81414

刃渡り:17cm 重量:600g

特製革ケース付

④折りたたみ式シャベル

¥3,500 品番81464

ハンドルにアルミを使用。三ツ折りに収納でき携帯に便利。長さ:使用時63cm収納時26cm 重量:810g ケース付

⑤折りたたみ式カマ

¥1,700 品番81533

折りたたみタイプだから安全。収納にも便利。刃は幅広い用途に使え、刃こぼれの少ない中厚カマ両刃を使用。刃長:18cm

⑥オイルストーンCKK150

NEW ¥3,000 品番81470

全ての刃物にオールラウンドに使用できる荒砥と仕上げ砥の2層タイプ。



■ワークグローブ

¥4,800 品番83595

耐熱用鹿革ワニクグローブは、炊事だけではなくあらゆる野外での作業や冬期の防寒用として最適。

INFORMATION

ボーイスカウトカレンダー'94

今なら名入れが無料です

●ボーイスカウトカレンダー'94年版予約申込受付中!

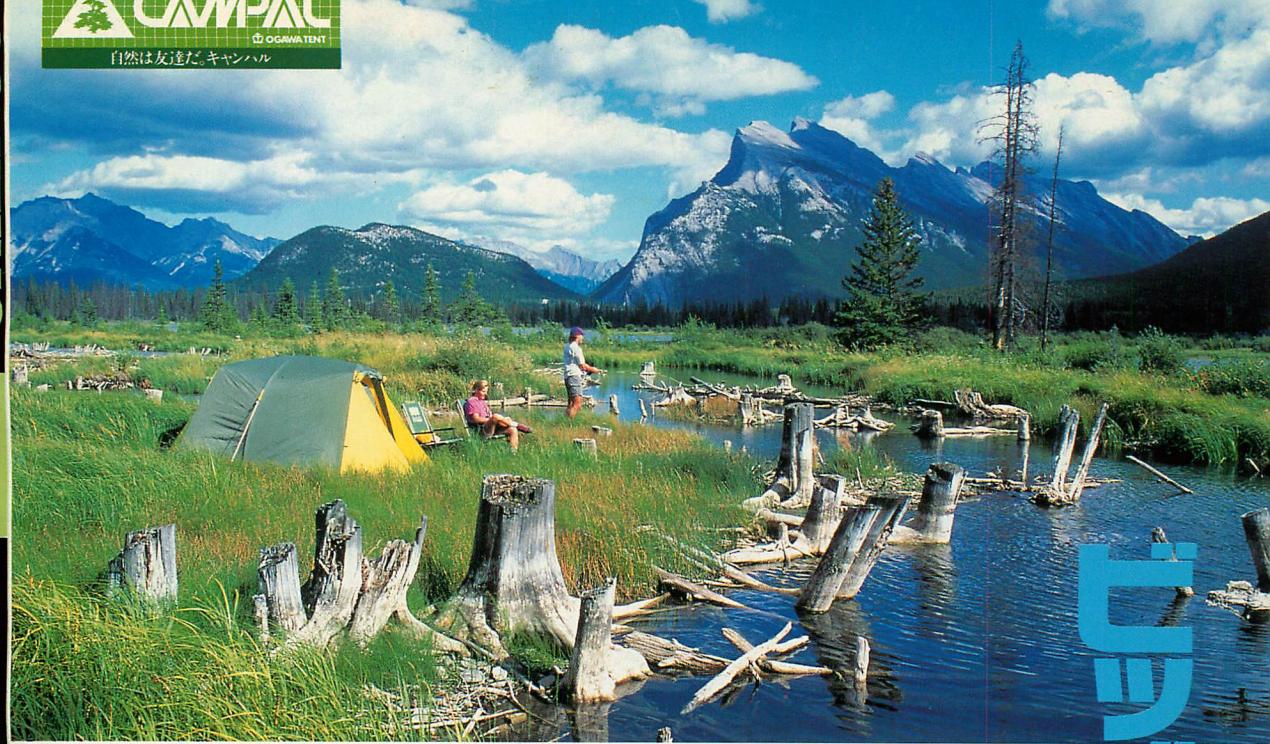
★9月末日までに50部以上まとめてご予約いただきますと、団(隊)名、地区名など無料で名入れ印刷をいたします。
50部以上のご注文は10部単位でお願いします。
※くわしくは県連需品部にお問い合わせください。

●販売価格/¥600 ●品番/68494

★需品の表示価格には消費税は含まれておりません。外税として別途申し受けます。



*写真は1993年版です。



スカウティング

昭和33年12月15日 第3種郵便物認可
平成3年9月1日発行 毎月1回1日発行
電話 0422(3) 5161(代)

発行所 ポーラスカウト日本連盟
（社団法人）
〒181 東京都三鷹市大沢4-11-10
電話 0422(3) 5161(代)

定価￥190 (送料 ￥46)
振替 東京 1-82610 (需品部)
取扱銀行 三和銀行 武蔵境支店

WoodLand4[®]

フィールド・ドリーム[®]ウッドランド4
¥78,000 • 品番-2644

- 就寝部人数(JIS) / 4人用 ●重量
/ 幕体: 5.8kg、フレーム: 1.5kg ●素
材 / 本体・フライ: ナイロンタフ70d
(耐水圧1500mm)、フレーム: 7001アル
ミ合金、本体11φmm・9.5φmm、ヒ
サン8.5φmm

SEAM SEAL加工

GrassLand4[®]

フィールド・ドリーム[®]グラスランド4
¥65,000 • 品番-2647

- 就寝部人数(JIS) / 4人用 ●重量
/ 幕体: 5.3kg、フレーム: 2.1kg ●素
材 / 本体: T/C(65/35)、フライ: ポリ
エステルタフ75d(耐水圧1000mm)、
フレーム: 6061アルミ合金13φmm、70
01アルミ合金9.5φmm

SEAM SEAL加工



行動派のキャンパーにピッタリの
オートキャンプ専用ドームテント。
「フィールド・ドリーム」シリーズがいま人気だ。
ウッドランド4・5・6に加え、新たにグラスランド4・6が
ラインナップ。高品質素材の採用と新機能を装備で
快適性・居住性をさらにパワーアップして新登場。
デッカイフィールドの中で、
ファミリーで、グループで楽しいキャンプを!

ピッタリな自然を友達に。

自分流のキャンプで、新しい感動を発見しよう。

QuAppelle2[®]

ワールドトレッカー[®]カペル2
¥33,000 • 品番-2633

- 就寝部人数(JIS) 2人用 ●総重量 / 2.5kg
- 素材 / 本体・フライ: ナイロンタフ70d(耐
水圧1500mm)、フレーム: 7001アルミ合金8.5φ
mm

SEAM SEAL加工

QuAppelle3[®]

ワールドトレッcker[®]カペル3
¥38,000 • 品番-2634

- 就寝部人数(JIS) 3人用 ●総重量 / 2.7kg
- 素材 / 本体・フライ: ナイロンタフ70d(耐
水圧1500mm)、フレーム: 7001アルミ合金8.5φ
mm

SEAM SEAL加工



山小川テント株式会社

本社 / 〒135 東京都江東区冬木10-13

レジャー用品東京営業所 ☎ (03) 3641-7128 (代)

商 品 企 画 室 ☎ (03) 3641-7127 (代)



「92ファミリー キャンプカ
タログ」をご希望の方は、
郵便 切手500円を同封
の上、商品企画室BS係
までお申し込みください。

